

**臓器移植(臓器提供)に  
関する県民意識調査  
報告書**

**平成22年3月**

**岡山県**

## 目 次

I 調査概要	
1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査方法	1
4. まとめ	1
II 調査結果	
基本属性	3
問 1-1. あなたは、臓器移植に関心がありますか。	4
問 1-2. (問 1-1 で「関心がある」と答えた方にお聞きします。) あなたが臓器移植に関心を持った理由は何ですか。この中から いくつでもあげてください。	6
問 2. あなたは臓器提供意思表示カード(意思表示シール)などを持っていますか。	8
問 3. (問 2 で「臓器提供意思表示カード(意思表示シール)などを「持っている」 と答えた方にお聞きします。)あなたは、ご自分の臓器提供意思表示カード などに「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を記入していますか。	10
問 4. 万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、 その方が「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を表示していた 場合、その方の意思を尊重しますか。	12
問 5. あなたは臓器提供について、「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」 をご家族に話していますか。	14
問 6. あなたは、臓器移植について、十分に情報が得られていると思いますか。 この中から 1つお答えください。	16
問 7. あなたは、臓器移植に関してどのような情報が欲しいですか。 この中からいくつでもあげてください。	18
問 8. あなたは、平成 21 年 7 月に「臓器の移植に関する法律」が改正された (以下「改正法」という)ことをご存知ですか。	20
問 9. あなたは、「改正法」では、「本人が臓器提供を拒否していなければ、 家族の同意で(本人の書面による意思表示なしで)臓器提供が可能になる」 ことをご存知ですか。	22
問 10. 万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、 「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」もの方が表示していな かった(あなたが知ることができなかつた)場合、あなたはその方の 臓器提供に関する意思を代弁できますか。	24
問 11. 万一、あなたが脳死又は心臓停止による死亡と診断され、「臓器提供 する意思」も「臓器提供しない意思」もあなたが表示していなかつた (家族が知ことができなかつた)場合、臓器提供をするか、しないか の決定を家族に委ねますか。	26
問 12. あなたは、「改正法」では、家族の同意があれば 15 歳未満の子供から の臓器提供が可能になることをご存知ですか。	28
問 13. 万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断さ れた場合、臓器移植コーディネーター等から臓器提供についての話を 聞いてみてもよいと思いますか。	30

問 14. 「臓器の移植に関する法律」が改正されたことによって、あなたの臓 器移植に対する考え方は変わりましたか。-----	32
全国調査との比較グラフ -----	34
調査票 -----	35

## I 調査概要

この臓器移植（臓器提供）に関する県民意識調査は、緊急雇用創出事業を活用し、普及啓発活動の一環として実施したものである。

### 1. 調査目的

平成9年に「臓器の移植に関する法律」（臓器移植法）が施行され、平成21年7月に一部が改正された。

平成22年1月17日からは、臓器を提供する意思表示に併せて、親族へ臓器を優先的に提供する意思を書面により表示できることとなり、同年7月17日からは、本人の臓器提供の意思が不明な場合でも、家族の承諾があれば臓器提供が可能となることとなっている。

今回の法改正により臓器移植制度が大きく変わるため、県民の臓器移植に対する関心度等や改正法に関する意識を把握し、今後の施策に反映させるための基礎資料を得ることを目的として実施した。

### 2. 調査項目

- (1) 臓器移植への関心度
- (2) 臓器提供意思表示カード等の所持及び記入
- (3) 臓器移植に関する情報
- (4) 家族の臓器提供意思の尊重
- (5) 法改正及び改正内容の認知度
- (6) 自分又は家族が脳死・心停止となった場合の臓器提供意思の代弁等
- (7) 法改正による臓器移植に対する考え方

### 3. 調査方法

- (1) 調査形式 調査員による聞き取り形式及びWEB調査
- (2) 調査場所 岡山県内の市街地、ショッピングモール、大学等
- (3) 調査対象 岡山県在住の16歳以上の県民
- (4) 回答者数 10,366人（内訳 調査結果P.3）
- (5) 調査期間 平成21年8月17日～平成22年3月31日

### 4. まとめ

調査項目別の結果は次のとおりであり、最近の臓器移植や臓器提供に対する考え方等をある程度把握することができた。今後は、得られた課題や問題点等を岡山県臓器バンク等と協力して改善・解決に努め、県内における臓器移植（臓器提供）の推進に結びつける。

#### 【臓器移植への関心】（調査結果 問1-1 P.4～5）

関心のある人が64.2%を占めているが、関心のない人も35.8%あり、また、若い年代ほど関心が低くなる傾向となっている。また、大学・専門学生は、68.8%と関心が高いのに対し、高校生では、51.6%と関心が低い結果となっている。

#### 【臓器移植に関心を持った理由】（調査結果 問1-2 P.6～7）

関心を持った理由としては、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオで話題になっているから」が際だって高く、調査開始前に行われた法改正の国会審議やマスコミ報道で関心が高まったことがうかがえる。

#### 【臓器提供意思表示カード等の所持】（調査結果 問2 P.8～9）

臓器提供に関する意思表示ツールを「持っている」人は25.5%で、その内訳は、「臓器提供意思表示カード」が14.0%、「臓器提供意思表示欄のある健康保険証」が7.0%、「臓器提供意思表示シールを貼った運転免許証や健康保険証」が4.5%となっている。

年代別では、40代、30代が高く、性別では女性の割合が高かった。

#### 【臓器提供意思表示カード等への記入】（調査結果 問3 P.10～11）

何らかの臓器提供関係の意思表示ツールを「持っている」人のうちで、「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」のどちらかの意思を表示している人は、56.0%と半数を上回った。また、表示している人のうち、「臓器提供する意思」を表示している人と「臓器提供しない意思」を表示している人の割合は9:1と、提供する意思を表示している人が断然多い。

性別では女性より男性の記入割合が高かった。

#### 【家族の臓器提供意思の尊重】 (調査結果 問4 問5 P. 12~15)

自分の家族が脳死又は心臓停止による死亡と判断され、その人が「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を表明していた場合、その意思を尊重するかどうかについては、「尊重する」と「たぶん尊重する」を合わせると80%を超えており、性別による差はほとんどなかった。また、自分の臓器提供の意思について家族に話している人は、23.6%で、50代、40代が高く、性別では女性の割合が高かった。

#### 【臓器移植に関する情報】 (調査結果 問6 P. 16~17)

臓器移植について十分な情報が得られているかどうかについては、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせても15.3%と少なく、逆に、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせると51.7%であり、正しい情報の提供が求められている。

#### 【臓器移植に関し希望する情報の内容】 (調査結果 問7 P. 18~19)

臓器移植関係で必要とされる情報は、「臓器移植の実施状況」、「臓器移植の安全性など移植医療の情報」、「臓器移植に要する費用などの情報」を希望する人が40%を超え、次に「移植患者の選ばれ方などの臓器移植の流れ」、「臓器移植の体験についての情報」を希望している人も30%を超えており、年代、性別による差はほとんどなかった。

#### 【平成21年7月に臓器移植法が改正されたことの認知】 (調査結果 問8 P. 20~21)

全体の認知度は34.5%で、特に、臓器移植に「関心がある」人の認知度は41.9%で、「関心がない」人の21.4%を大きく上回っており、関心の有無によって臓器移植法の改正に関する認知度にも大きな差が出ている。

#### 【家族の同意により臓器提供が可能となることの認知】 (調査結果 問9 P. 22~23)

今回の改正法では「本人が臓器提供を拒否していなければ、家族の同意で（本人の書面による意思表示なしで）臓器提供が可能になる」ことを知っているかということについては、全体の認知度は33.9%で、器移植に「関心がある」人でもその認知度は40.8%にとどまっていた。

なお、性別では、若干女性の認知度が高い傾向であった。

#### 【家族が意思を表示していなかったときの意思の代弁】 (調査結果 問10 P. 24~25)

自分の家族が脳死又は心臓停止による死亡と判断され、「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」も表示していなかった（知ることができなかった）場合、家族の臓器提供に関する意思を代弁できるかどうかについては、「代弁できると思う」が16.9%で、臓器移植に「関心がある」人でも20.3%であった。

自分の臓器提供に対する考え方を活かすためにも、生前の意思表示が重要になると思われる。

#### 【自分の臓器提供意思の家族への委任】 (調査結果 問11 P. 26~27)

自分が脳死又は心臓停止による死亡と判断され、「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」も意思表示していなかった（家族が知ることができなかった）場合、臓器提供をするか、しないかの決定を家族に委ねるかどうかについても、家族に委ねる人が65.7%であり、年代、性別による差はほとんどなかった。

#### 【15歳未満からの臓器提供に対する認知】 (調査結果 問12 P. 28~29)

今回の改正法では、家族の同意があれば15歳未満の子供からの臓器提供も可能となるが、その認知度は全体で40.2%で、臓器移植に「関心がある」人では約半数の48.7%が「知っている」という回答であった。

#### 【臓器移植コーディネーター等からの情報提供】 (調査結果 問13 P. 30~31)

自分の家族が脳死又は心臓停止による死亡と判断された場合、臓器移植コーディネーター等から臓器提供についての話を聞いてみてもよいと思うかどうかについては、「聞いてもよい」との回答が56.1%であり、年代別・性別による差はほとんどなかった。

#### 【今回の法改正による臓器移植に対する考え方の変化】 (調査結果 問14 P. 32~33)

法が改正されたことによって、臓器移植に対する考え方方が変わったかどうかについては、約20%の人が「肯定的に思うようになった」と答えており、性別による差はなかった。

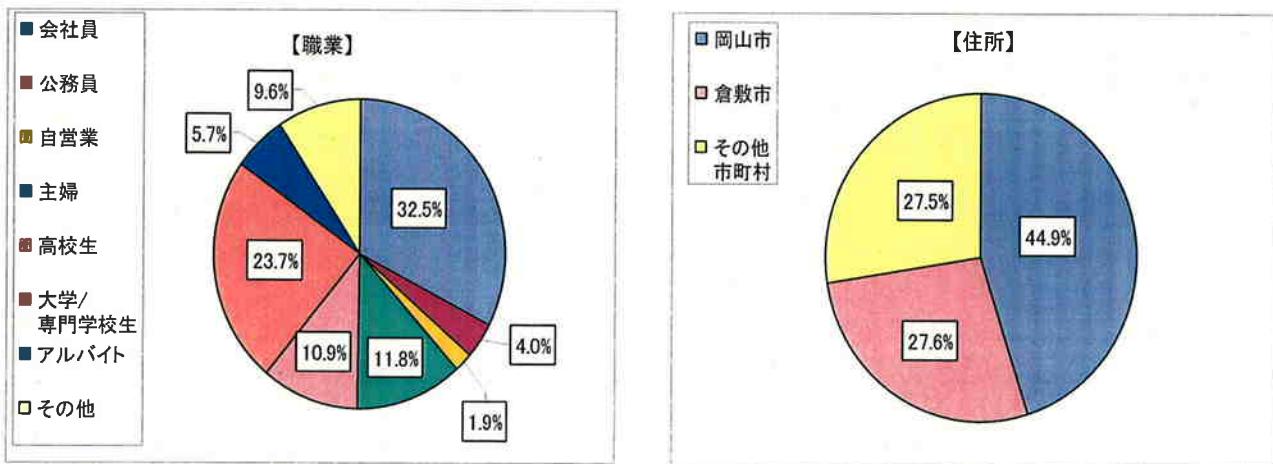
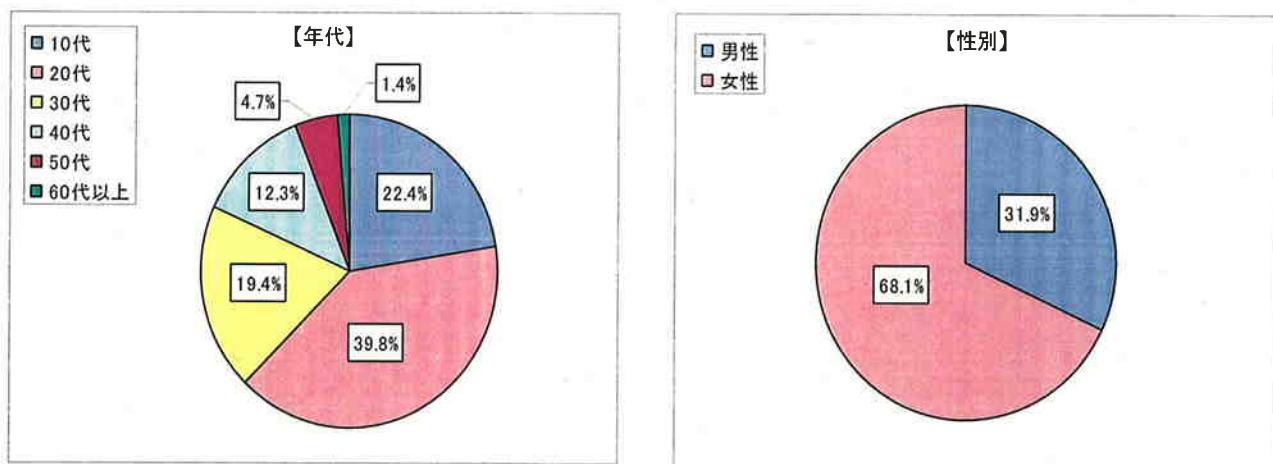
## II. 調査結果

### 基本属性

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計	未回答	全回答数
人数	2,317	4,110	2,000	1,274	489	140	10,330人	36	10,366人
性別	男性	女性	合計	未回答	全回答数				
人数	3,290	7,025	10,315人	51	10,366人				

職業	会社員	公務員	自営業	主婦	高校生	大学/ 専門学校	アルバイト	その他	合計	不明	全回答数
人数	3,332	405	196	1,208	1,116	2,423	583	981	10,244人	122	10,366人

住所	岡山市	倉敷市	その他 市町村	合計	不明	全回答数
人数	4,553	2,798	2,792	10,143人	223	10,366人



## 問1－1. あなたは、臓器移植に関心がありますか。

- 全体 「関心がある」が64.2%と6割以上を占め、逆に「関心がない」が35.8%と4割近くにのぼっている。
- 年代 すべての年代で「関心がある」が5割を超え、年代が上がるにつれて増加傾向となっている。
- 性別 「関心がある」と答えた割合は、男性の約5割に比べ、女性は7割近くあり、女性の関心度の高さがうかがえる。
- 職業 すべての職業で5割以上が「関心がある」と答え、自営業、公務員は7割以上となっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 全国調査との比較 全国調査では、「関心がある」が60.2%、「関心がない」が36.8%と、ほぼ同数となっている。

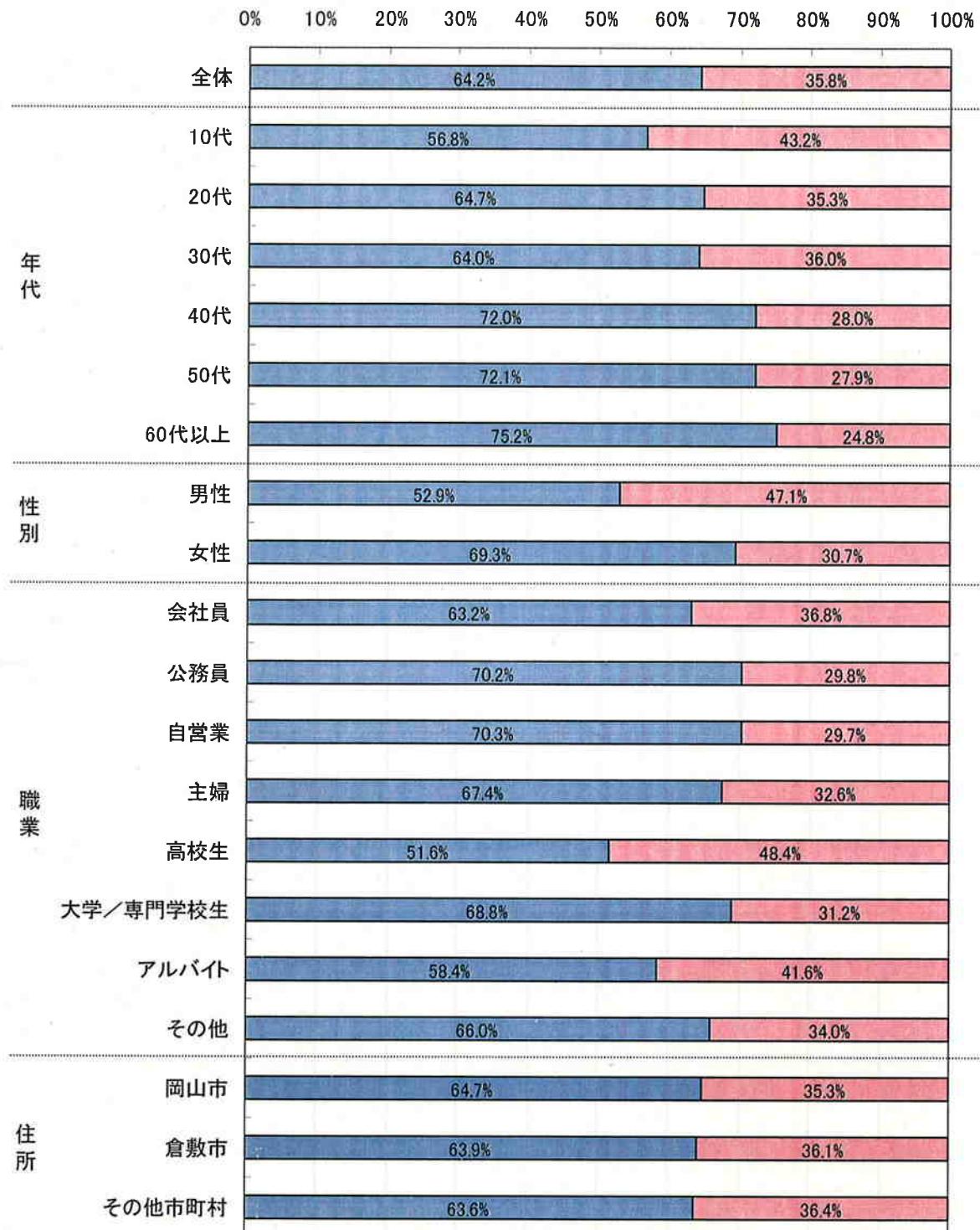
※ 全国との比較グラフはP34参照

全国調査出典：平成20年 内閣府「臓器移植に関する世論調査」

### 【人数】

		1. ある	2. ない	計
全体		6,565	3,662	10,227
年 代	10代	1,294	985	2,279
	20代	2,635	1,435	4,070
	30代	1,268	714	1,982
	40代	906	352	1,258
	50代	346	134	480
	60代以上	100	33	133
性 別	男性	1,708	1,518	3,226
	女性	4,826	2,136	6,962
職 業	会社員	2,084	1,214	3,298
	公務員	283	120	403
	自営業	135	57	192
	主婦	805	389	1,194
	高校生	565	531	1,096
	大学／専門学校生	1,650	747	2,397
	アルバイト	338	241	579
住 所	その他	636	328	964
	岡山市	2,909	1,585	4,494
	倉敷市	1,770	998	2,768
その他市町村		1,754	1,006	2,760

■ 1. ある  
■ 2. ない



問1—2. (問1—1で「関心がある」と答えた方にお聞きします。)

あなたが臓器移植に関心を持った理由は何ですか。

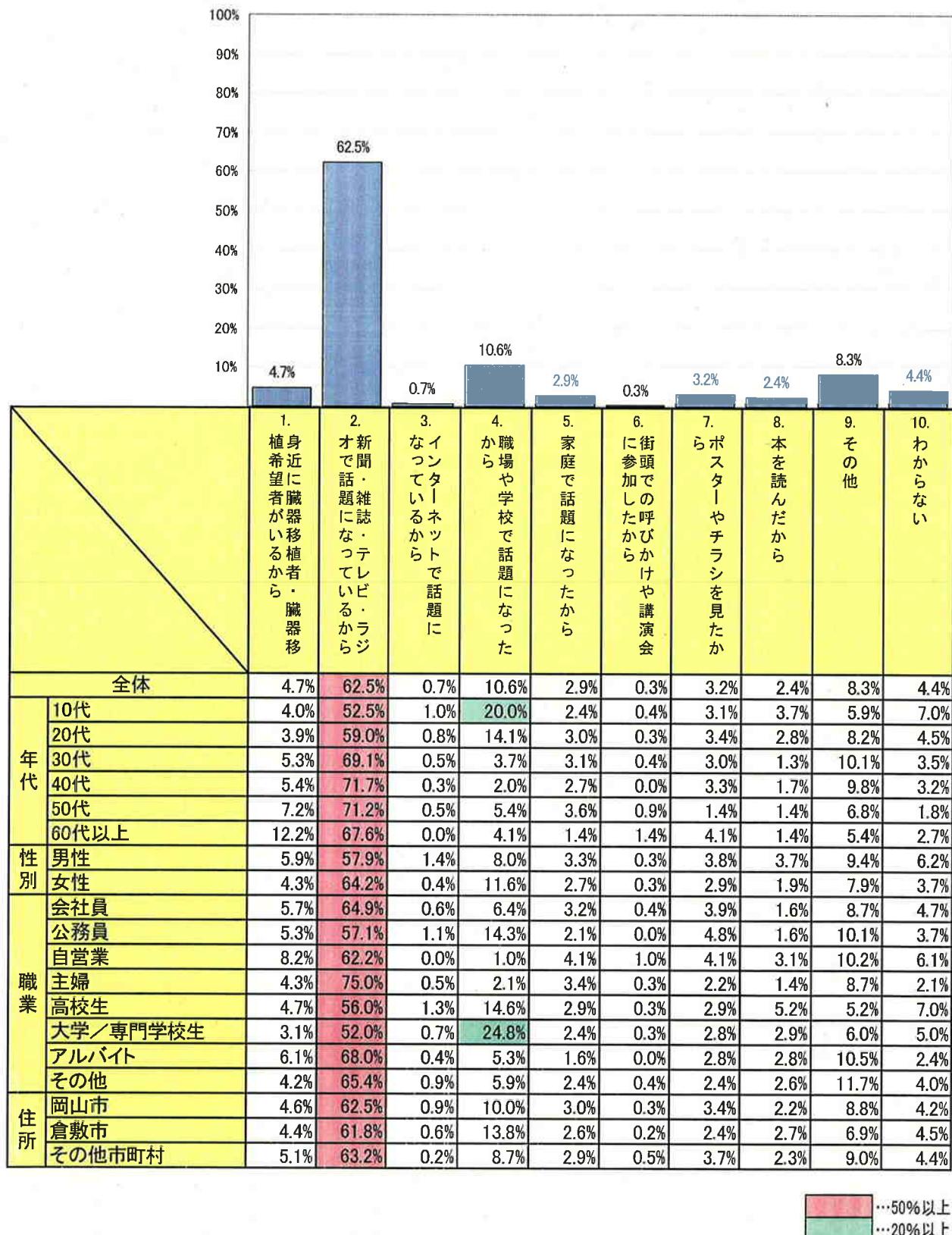
この中からいくつでもあげてください。

- 全体 「新聞・雑誌・テレビ・ラジオで話題になっているから」が62.5%と最も高く、次いで職場や学校で話題になったから」が10.6%、他の項目は10%未満とわずかとなっており、マスメディアにより関心を持つ人の割合が高いことがうかがえる。
- 年代 すべての年代で「新聞・雑誌・テレビ・ラジオで話題になっているから」が最も高く、次いで10代、20代では、「職場や学校で話題になったから」が、50代、60代以上では「身近に臓器移植者・臓器移植希望者がいるから」が高くなっている。
- 性別 性別による差異はほとんどない。
- 職業 すべての職業で「新聞・雑誌・テレビ・ラジオで話題になっているから」が最も高く、次いで大学／専門学校生、高校生では、「職場や学校で話題になったから」が高くなっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。

【人数】

	1. 植身希望に臓器が移植される者から・臓器移	2. 才新で聞かれてる雑誌など、テレビ・から	3. なインターで話題になつたから	4. 職場や学校で話題になつたから	5. 家庭で話題になつたから	6. 街頭での呼びかけや講演会	7. ポスターやチラシを見たから	8. 本を読んだから	9. その他	10. わからない	総回答者数
全體	214	2,818	31	479	130	15	143	108	374	198	4,510
年 代	10代	33	434	8	165	20	3	26	31	49	58
	20代	70	1,054	15	251	53	5	61	50	147	80
	30代	49	639	5	34	29	4	28	12	93	32
	40代	36	477	2	13	18	0	22	11	65	21
	50代	16	158	1	12	8	2	3	3	15	4
	60代以上	9	50	0	3	1	1	3	1	4	2
性 別	男性	71	696	17	96	40	4	46	45	113	74
	女性	141	2,109	14	381	88	11	96	63	259	122
職 業	会社員	86	988	9	97	49	6	59	25	132	71
	公務員	10	108	2	27	4	0	9	3	19	7
	自営業	8	61	0	1	4	1	4	3	10	6
	主婦	25	437	3	12	20	2	13	8	51	12
	高校生	18	215	5	56	11	1	11	20	20	27
	大学／専門学校生	30	510	7	243	24	3	27	28	59	49
	アルバイト	15	168	1	13	4	0	7	7	26	6
	その他	19	297	4	27	11	2	11	12	53	18
住 所	岡山市	93	1,255	19	201	61	6	68	45	176	85
	倉敷市	53	744	7	166	31	3	29	33	83	54
	その他市町村	62	761	3	105	35	6	44	28	108	53

【割合】



問2. あなたは臓器提供意思表示カード（意思表示シール）などを持っていませんか。

- 全体 「持っていない」が74.5%と7割以上を占め、逆に、何らかの意思表示ツールを「持っている」が25.5%と3割以下となっている。また、「持っている」の中で、最も多いのが「臓器提供意思表示カード」で14.0%、次いで「臓器提供意思表示欄のある健康保険証」が7.0%、「臓器提供意思表示シールを貼った運転免許証、健康保険証等」が4.5%となっている。
- 年代 30代、40代で何らかの意思表示ツールを「持っている」が約3割で、次いで、50代、20代が3割近くと続いている。逆に、10代、60代以上では、1割強にとどまっている。
- 性別 何らかの意思表示ツールを「持っている」と答えた割合は、男性の18.8%に比べ、女性は28.6%と、女性の所持率の高さがうかがえる。
- 職業 何らかの意思表示ツールを「持っている」と答えた割合は、公務員、会社員、主婦が約3割となっており、逆に、高校生は1割未満となっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 臓器移植に「関心がある」と答えた方で、何らかの意思表示ツールを「持っている」と答えた割合は、32.3%であるが、「関心がない」と答えた方は13.0%と、関心の有無によって所持率に差が出ている。
- 全国調査との比較 何らかの意思表示ツールを「持っている」と答えた割合は、全国調査の8.8%に対し、岡山県では25.5%と高い。

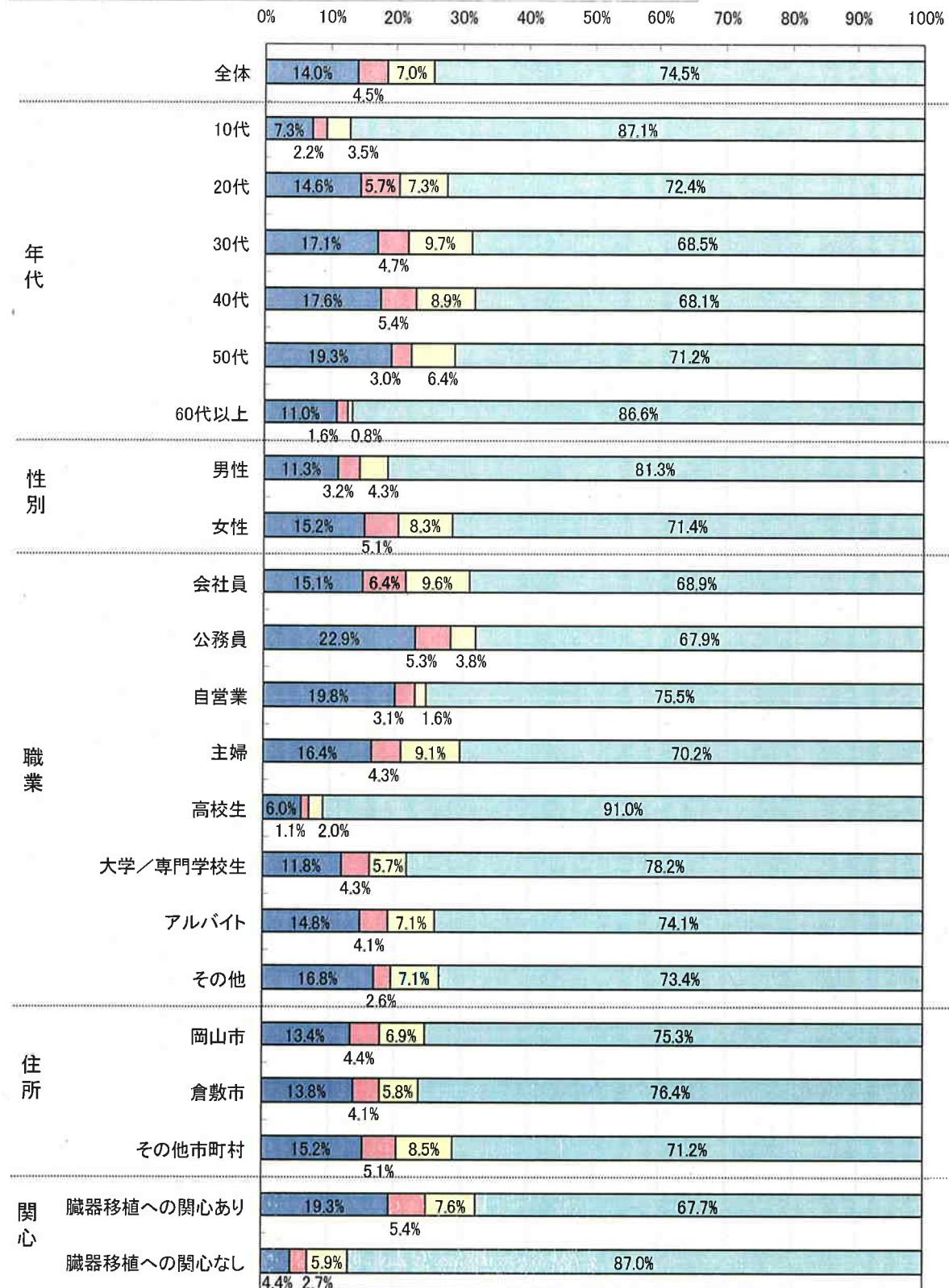
※ 全国との比較グラフはP34参照

全国調査出典：平成20年 内閣府「臓器移植に関する世論調査」

【人数】

	1. 臓器提供意思表示カード	2. 臓器提供意思表示シール	3. 臓器提供意思表示欄のない健康保険証	4. 持っていない	総回答者数
全 体	1,398	447	698	7,441	9,984
年 代	10代	162	48	78	1,937
	20代	579	224	290	2,868
	30代	333	91	188	1,332
	40代	218	67	110	842
	50代	90	14	30	332
	60代 以 上	14	2	1	110
性 別	男 性	352	101	133	2,542
	女 性	1,039	345	563	4,872
職 業	会 社 員	484	207	308	2,213
	公 務 員	90	21	15	267
	自 営 業	38	6	3	145
	主 婦	193	51	107	826
	高 校 生	64	12	21	978
	大 学 / 専 門 学 校 生	275	99	132	1,815
	ア ル バ イ ト	84	23	40	420
住 所	そ の 他	159	25	67	693
	岡 山 市	587	192	304	3,304
	倉 敷 市	374	110	157	2,074
	そ の 他 市 町 村	407	138	228	1,909
関 心	臓器移植への関心あり	1,242	351	488	4,360
	臓器移植への関心なし	155	94	209	3,059

- 1. 臨器提供意思表示カードを持っている
- 2. 臨器提供意思表示シールを貼った運転免許証、健康保険証等を持っている
- 3. 臨器提供意思表示欄のある健康保険証を持っている
- 4. 持っていない



問3. (問2で「臓器提供意思表示カード（意思表示シール）などを「持っている」と答えた方にお聞きします。)

あなたは、ご自分の臓器提供意思表示カードなどに「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を記入していますか。

- 全体 どちらかの意思を「記入している」と答えた人は56.0%と5割以上を占め、「記入していない」と答えた人は44.0%となっている。また、「記入している」と答えた人の中で、「臓器提供する意思を記入している」人は、51.2%に対し、「臓器提供しない意思を記入している」人は4.8%とわずかとなっており、割合は9:1となっている。
- 年代 年代による大きな差異はみられない。
- 性別 どちらかの意思を「記入している」と答えた人は、女性の54.3%に対し、男性は62.1%と、男性の方が記入率が高い。
- 職業 どちらかの意思を「記入している」と答えた人は、公務員、自営業で多く7割近くとなっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 どちらかの意思を「記入している」と答えた人は、臓器移植に「関心がある」人が、68.8%と高く、「関心がない」人は28.5%と低い。また、「記入している」と答えた人の中、「臓器提供する意思を記入している」人と「臓器提供しない意思を記入している」人の割合は、「関心がある」が9:1に対し、「関心がない」は6:4となっており、関心の有無によって大きな差が出ている。
- 全国調査との比較 全国調査では、意思を「記入している」と答えた人が50.3%、「記入していない」と答えた人が49.7%とほぼ半々となっており、岡山県の方が、若干「記入している」人の割合が高い。

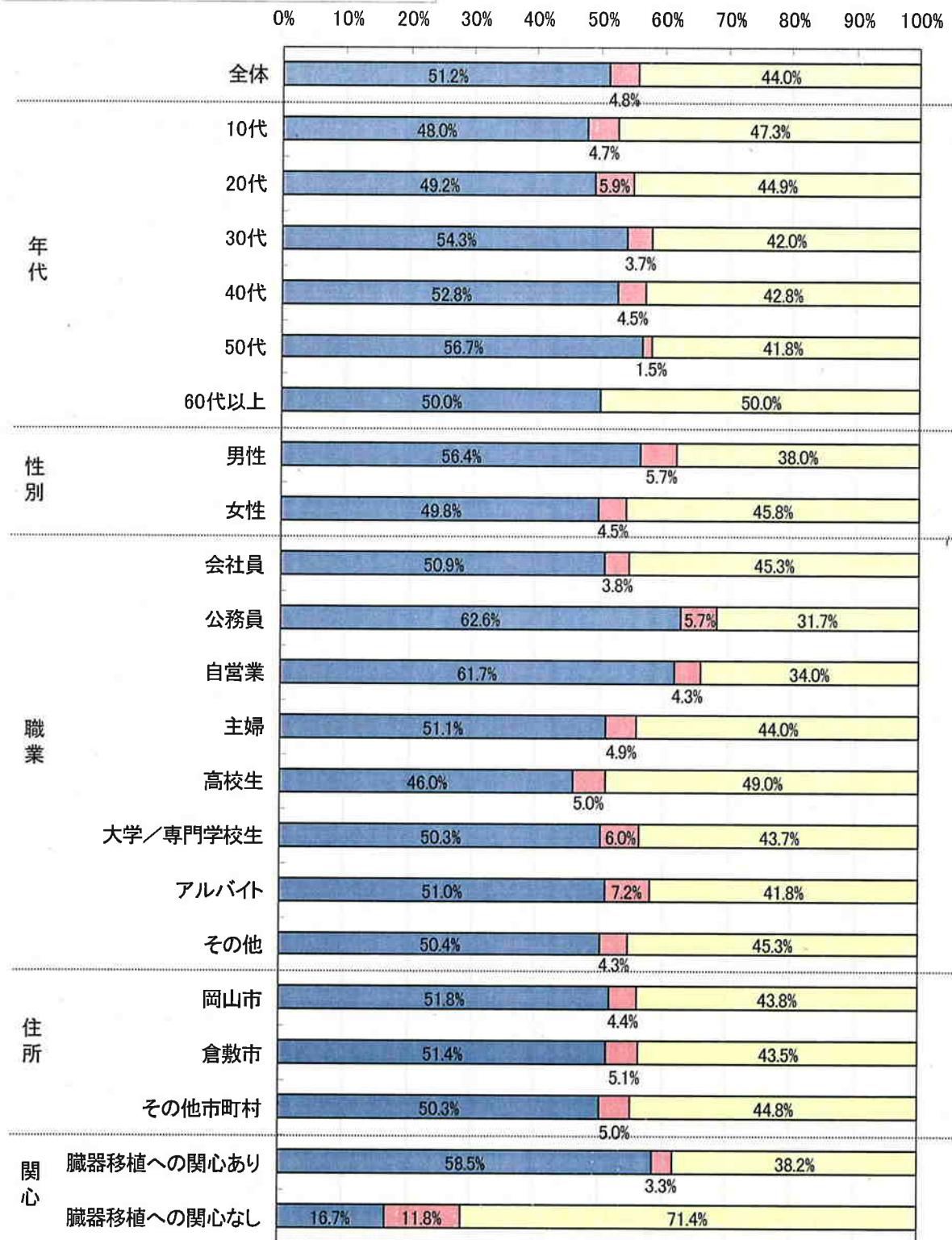
※ 全国との比較グラフはP 34参照

全国調査出典：平成20年 内閣府「臓器移植に関する世論調査」

#### 【人数】

	1. 脳器提供する意思を記入している	2. 脳器提供しない意思を記入している	3. 何も記入していない	総回答者数
全 体	1,335	124	1,146	2,605
年 齢	10代	142	14	296
	20代	556	67	507
	30代	339	23	262
	40代	211	18	171
	50代	76	2	56
	60代 以 上	9	0	9
性 別	男 性	328	33	221
	女 性	1,002	90	921
職 業	会 社 員	524	39	467
	公 務 員	77	7	39
	自 営 業	29	2	16
	主 婦	179	17	154
	高 校 生	46	5	49
	大 学 / 専 門 学 校 生	266	32	231
	ア ル バ イ テ	78	11	64
	そ の 他	130	11	117
住 所	岡 山 市	576	49	487
	倉 敷 市	333	33	282
	そ の 他 市 町 村	402	40	358
関 心	臓 器 移 植 へ の 関 心 あ り	1,259	71	823
	臓 器 移 植 へ の 関 心 な し	75	53	320
				448

1. 臓器提供する意思を記入している  
 2. 臓器提供しない意思を記入している  
 3. 何も記入していない



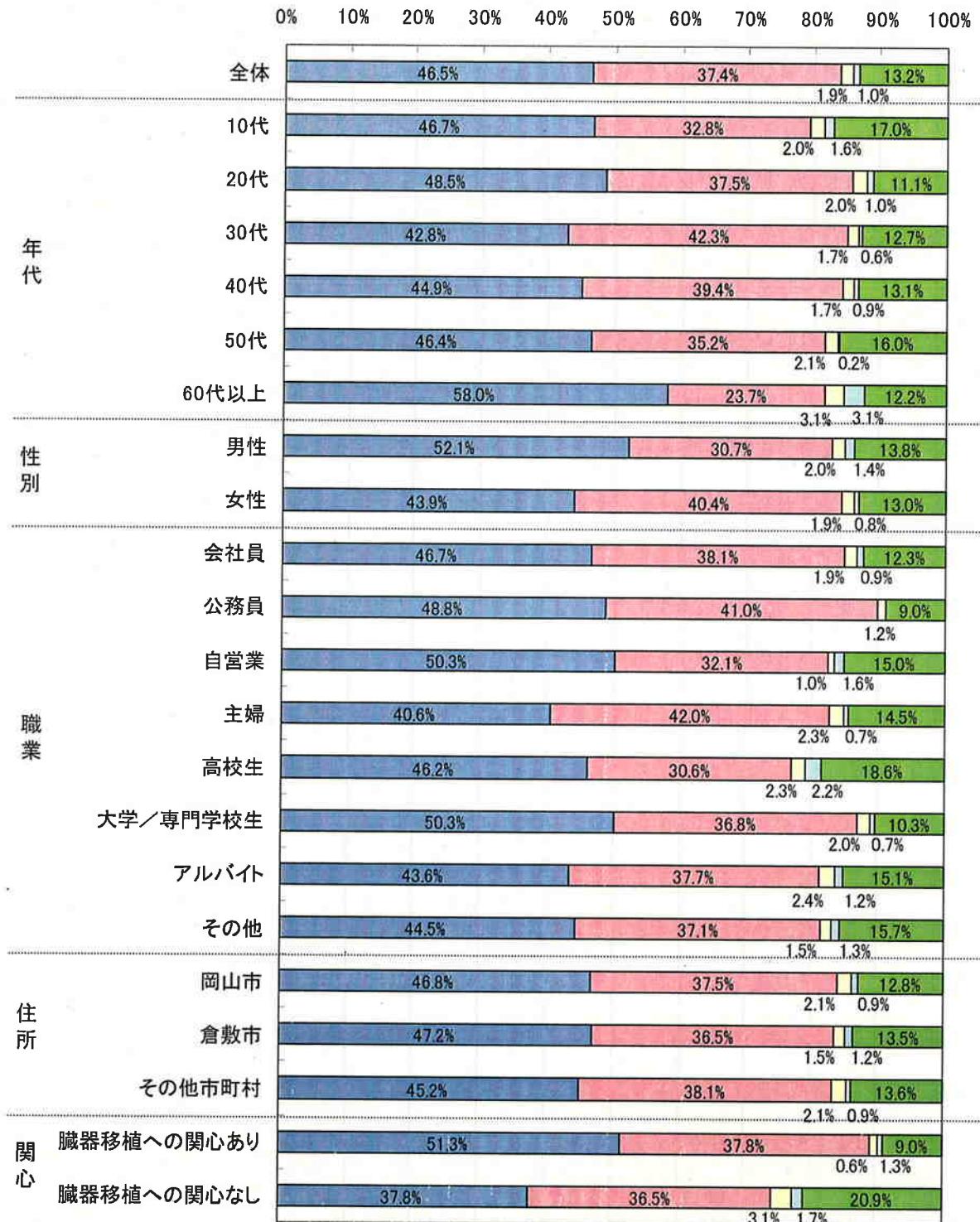
問4. 万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、その方が「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を表示している場合、その方の意思を尊重しますか。

- 全体 「尊重する」の46.5%と「たぶん尊重する」の37.4%を合わせると、83.9%となり、8割以上が「尊重する」と回答し、「尊重しない」が1.9%、「たぶん尊重しない」が1.0%とわずかとなっている。
- 年代 「尊重する」と「たぶん尊重する」を合わせた割合は、すべての年代で8割前後となっている。また、60代以上では「尊重する」の割合が高くなっている。
- 性別 「尊重する」と「たぶん尊重する」を合わせた割合の性別による差はないが、「尊重する」の割合は男性の方がわずかに高くなっている。
- 職業 職業による差異はほとんどない。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「尊重する」と「たぶん尊重する」を合わせた割合は、臓器移植に「関心がある」人が、89.1%と約9割を占めており、「関心がない」人は74.3%にとどまっている。

【人数】

	1. 尊 重 す る	2. た ぶ ん 尊 重 す る	3. た ぶ ん 尊 重 し な い	4. 尊 重 し な い	5. わ か ら な い	計
全 体	4,708	3,781	195	101	1,337	10,122
年 代	10代	1,045	733	45	35	380
	20代	1,949	1,507	81	39	446
	30代	845	835	34	11	250
	40代	565	496	21	11	165
	50代	220	167	10	1	76
	60代 以 上	76	31	4	4	16
性 別	男 性	1,656	976	63	43	439
	女 性	3,033	2,790	132	58	895
職 業	会 社 員	1,529	1,248	61	31	403
	公 務 員	196	165	5	0	36
	自 営 業	97	62	2	3	29
	主 婦	482	499	27	8	172
	高 校 生	504	334	25	24	203
	大 学 / 専 門 学 校 生	1,177	860	46	16	240
	ア ル バ イ ツ	252	218	14	7	87
	そ の 他	425	355	14	12	150
住 所	岡 山 市	2,084	1,670	92	42	569
	倉 敷 市	1,298	1,003	42	33	372
	そ の 他 市 町 村	1,228	1,034	58	25	369
関 心	臓 器 移 植 へ の 関 心 あ り	3,350	2,465	84	41	584
	臓 器 移 植 へ の 関 心 な し	1,350	1,303	111	59	746
						3,569

1. 尊重する  
 2. たぶん尊重する  
 3. たぶん尊重しない  
 4. 尊重しない  
 5. わからない



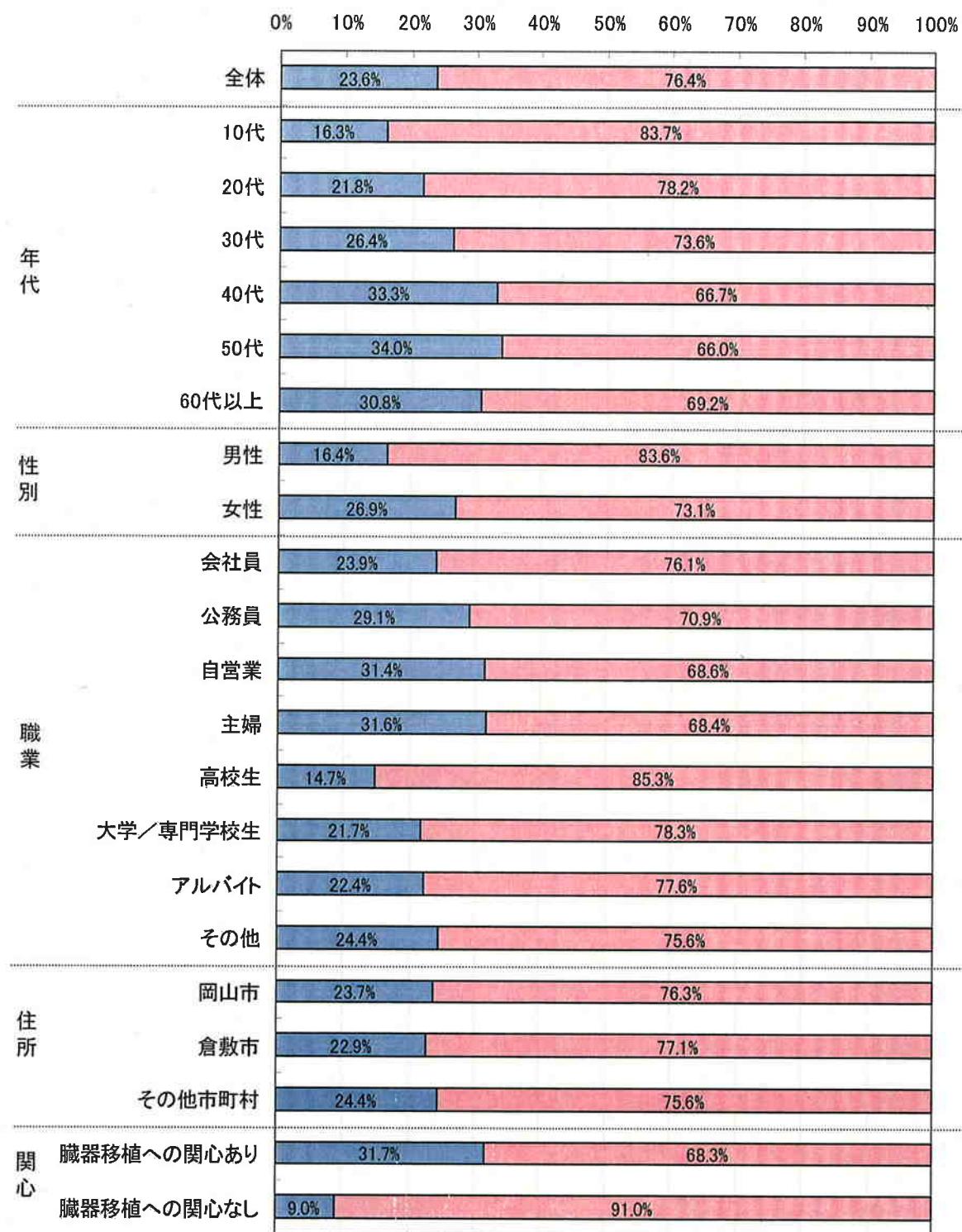
問5．あなたは臓器提供について、「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」をご家族に話していますか。

- 全体 「話している」と答えた人の23.6%に対し、「話していない」と答えた人が76.4%と、「話していない」と答えた人が8割近くを占めている。
- 年代 「話している」と答えた割合は、年代が上がるにつれて高くなる傾向となっている。
- 性別 「話している」と答えた割合は、男性の16.4%に対し、女性は26.9%と高くなっている。
- 職業 「話している」と答えた割合は、主婦、自営業で3割を超えており、他の職業より高くなっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「話している」と「話していない」答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が3:7に対し、「関心がない」人が1:9となっており、関心の有無によって大きな差が出ている。

【人数】

	1. 話している	2. 話していない	計
全体	2,377	7,691	10,068
年 代	10代	361	1,857
	20代	873	3,128
	30代	520	1,446
	40代	416	835
	50代	161	313
	60代以上	40	90
性 別	男性	515	2,634
	女性	1,848	5,029
職 業	会社員	777	2,474
	公務員	117	285
	自営業	60	131
	主婦	375	811
	高校生	159	923
	大学／専門学校生	504	1,817
	アルバイト	129	447
	その他	233	720
住 所	岡山市	1,049	3,376
	倉敷市	624	2,105
	その他市町村	661	2,047
関 心	臓器移植への関心あり	2,055	4,436
	臓器移植への関心なし	320	3,225
			3,545

□1. 話している  
□2. 話していない



問6. あなたは、臓器移植について、十分に情報が得られていると思いますか。  
この中から1つお答えください。

■全体 「そう思う」の3.1%と「どちらかといえばそう思う」の12.2%を合わせると15.3%と少なく、逆に、「そう思わない」の18.1%と「あまりそう思わない」の33.6%を合わせると51.7%と5割以上を占めている。

■年代 年代による大きな差異はない。

■性別 性別による大きな差異はない。

■職業 職業による大きな差異はない。

■住所 居住地による差異はほとんどない。

■臓器移植への関心の有無

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、臓器移植に「関心がある」人が高い。また、臓器移植への関心の有無により、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた割合に大きな差はないが、「関心がない」人は「わからない」の割合が高くなっている。

■全国調査との比較

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合に大きな差はないが、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた割合は、全国調査が82.7%に対し、岡山県が51.7%と大きく下回っている。また、「どちらともいえない」は、全国調査が2.5%に対し、岡山県が24.3%と大きく上回っている。

※ 全国との比較グラフはP34参照

全国調査出典：平成20年 内閣府「臓器移植に関する世論調査」

【人数】

	1. そう思う	2. どちらかといえればそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. わからない	計
全 体	310	1,241	2,465	3,405	1,834	883	10,138
年 代							
10代	79	262	561	662	355	324	2,243
20代	111	516	905	1,395	789	310	4,026
30代	44	194	499	696	415	130	1,978
40代	41	181	341	438	187	69	1,257
50代	21	68	119	170	60	37	475
60代以上	13	17	32	33	27	9	131
性 別							
男 性	119	342	669	964	675	404	3,173
女 性	190	893	1,785	2,426	1,153	476	6,923
職 業							
会社員	91	385	745	1,123	650	281	3,275
公務員	16	63	109	131	66	17	402
自 営 業	5	17	49	64	37	21	193
主 婦	26	140	323	442	189	71	1,191
高 校 生	48	115	257	305	166	199	1,090
大 学 / 専 門 学 校 生	81	372	569	798	378	145	2,343
ア ル バ イ ツ	8	59	132	194	123	60	576
そ の 他	32	79	258	314	199	78	960
住 所							
岡 山 市	135	526	1,088	1,489	858	366	4,462
倉 敷 市	86	353	654	918	471	268	2,750
そ の 他 市 町 村	80	342	675	925	463	234	2,719
関 心							
臓器移植への関心あり	244	1,034	1,790	2,271	953	243	6,535
臓器移植への関心なし	66	205	667	1,124	874	634	3,570

□1. そう思う

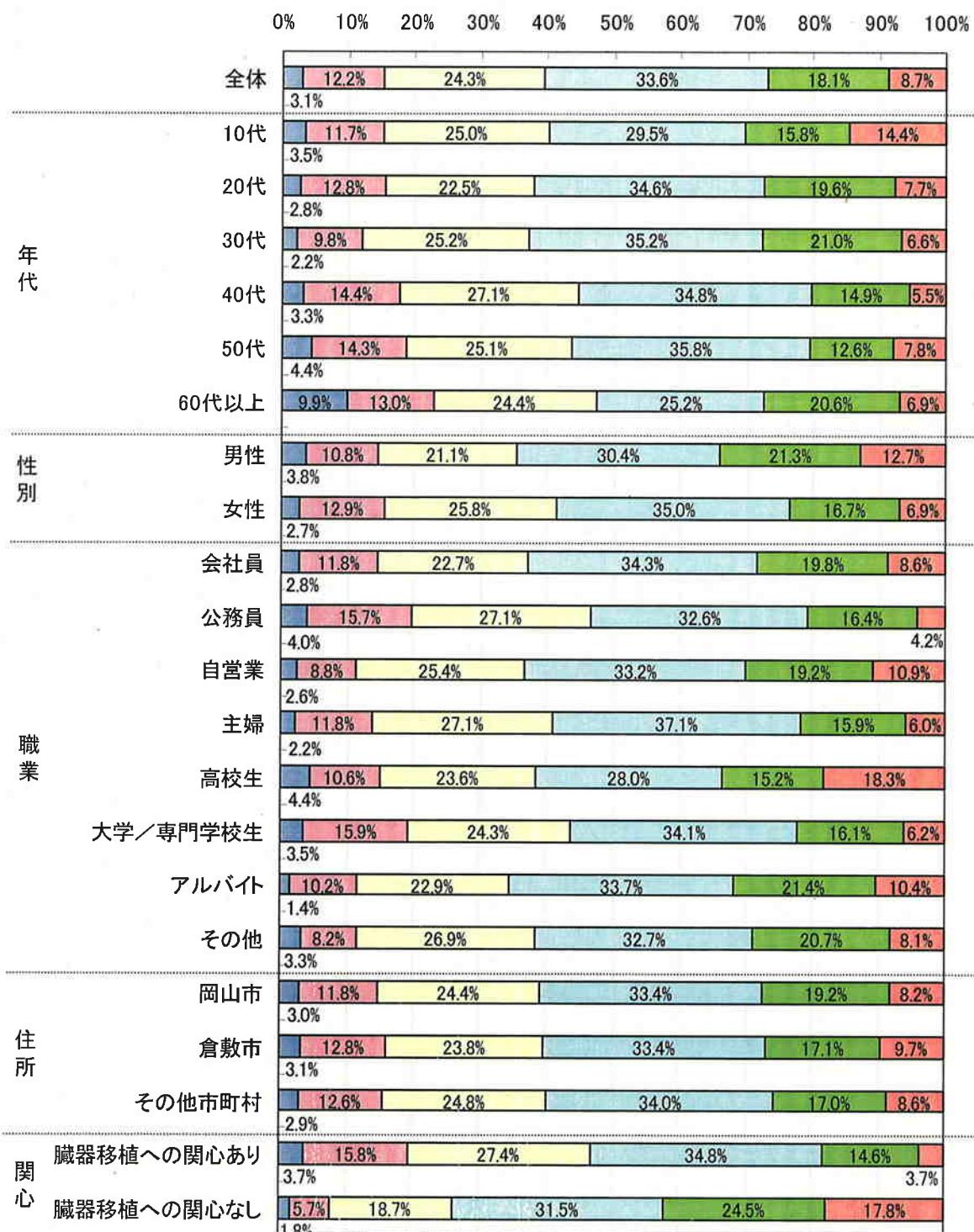
□2. どちらかといえばそう思う

□3. どちらともいえない

□4. あまりそう思わない

■5. そう思わない

■6. わからない



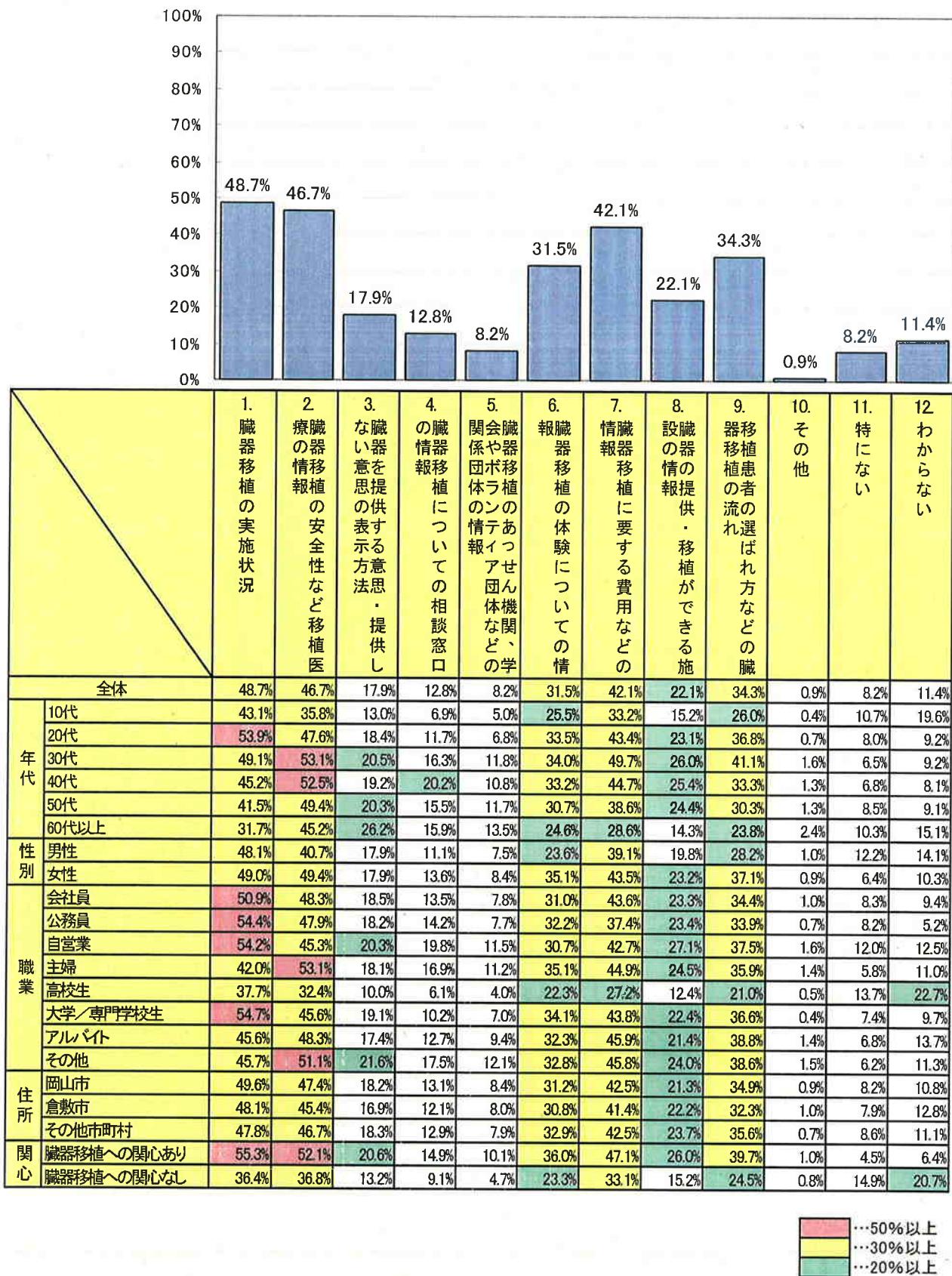
問7. あなたは、臓器移植に関してどのような情報が欲しいですか。  
この中からいくつでもあげてください。

- 全体 「臓器移植の実施状況」、「臓器移植の安全性など移植医療の情報」、「臓器移植に要する費用などの情報」が4割を超えており、「移植患者の選ばれ方などの臓器移植の流れ」、「臓器移植の体験についての情報」も3割を超えている。
- 年代 年代により傾向に大きな差異はない。
- 性別 男女共に半数が「臓器移植の実施状況」を選択。また女性は「臓器移植の安全性など移植医療の情報」が49.4%、「臓器移植に要する費用などの情報」が43.5%と高く、男性よりも現実的に考えている傾向がみられる。
- 職業 職業により傾向に大きな差異はない。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 臓器移植への関心の有無により傾向に大きな違いはないが、臓器移植に「関心がある」人が「臓器移植の実施状況」、「臓器移植の安全性など移植医療の情報」の割合が高い。

【人数】

	1. 臓器移植の実施状況	2. 療職の器移植の安全性など移植医	3. 臓器意を提供する意思・提供し	4. の臓器移植についての相談窓口	5. 関会職系や器団ボ移植体ラ植の情テあ報イつアせん体機な開ど、の学	6. 報臓器移植の体験についての情	7. 情臓器移植に要する費用などの	8. 設臓器の器情報の提供・移植ができる施	9. 器移植患者の流れ選ばれ方などの臓	10. その他	11. 特にない	12. わからない	総回答者数
全	4,917	4,722	1,814	1,297	826	3,186	4,255	2,237	3,467	93	829	1,156	10,106
年 代	10代	964	800	291	155	112	570	741	340	581	10	239	439
	20代	2,170	1,913	742	469	272	1,346	1,746	928	1,479	27	323	370
	30代	967	1,045	403	321	232	669	979	511	808	31	127	181
	40代	567	658	241	253	136	416	560	319	418	16	85	101
	50代	196	233	96	73	55	145	182	115	143	6	40	43
	60代以上	40	57	33	20	17	31	36	18	30	3	13	19
性 別	男性	1,521	1,288	567	350	237	746	1,237	626	892	33	386	445
	女性	3,379	3,407	1,238	940	583	2,422	3,002	1,599	2,560	60	440	710
職 業	会社員	1,659	1,575	603	440	255	1,012	1,422	761	1,121	34	272	308
	公務員	218	192	73	57	31	129	150	94	136	3	33	21
	自営業	104	87	39	38	22	59	82	52	72	3	23	24
	主婦	497	628	214	200	132	415	531	289	424	16	69	130
	高校生	409	352	108	66	43	242	295	135	228	5	149	246
	大学／専門学校生	1,282	1,069	448	239	164	798	1,027	526	857	10	173	228
	アルバイト	262	278	100	73	54	186	264	123	223	8	39	79
	その他	438	490	207	168	116	315	439	230	370	14	59	108
住 所	岡山市	2,203	2,106	810	583	374	1,388	1,889	945	1,552	42	363	478
	倉敷市	1,322	1,248	464	332	219	845	1,137	611	887	27	217	352
	その他市町村	1,297	1,267	497	349	213	893	1,153	642	965	19	234	302
関 心	臓器移植への関心あり	3,607	3,400	1,343	971	658	2,349	3,070	1,694	2,590	63	295	415
	臓器移植への関心なし	1,295	1,307	468	322	167	829	1,176	539	871	30	530	737
													3,554

【割合】



問8．あなたは、平成21年7月に「臓器の移植に関する法律」が改正された（以下「改正法」という）ことをご存知ですか。  
 （※改正法の施行は、公布から1年後の予定。）

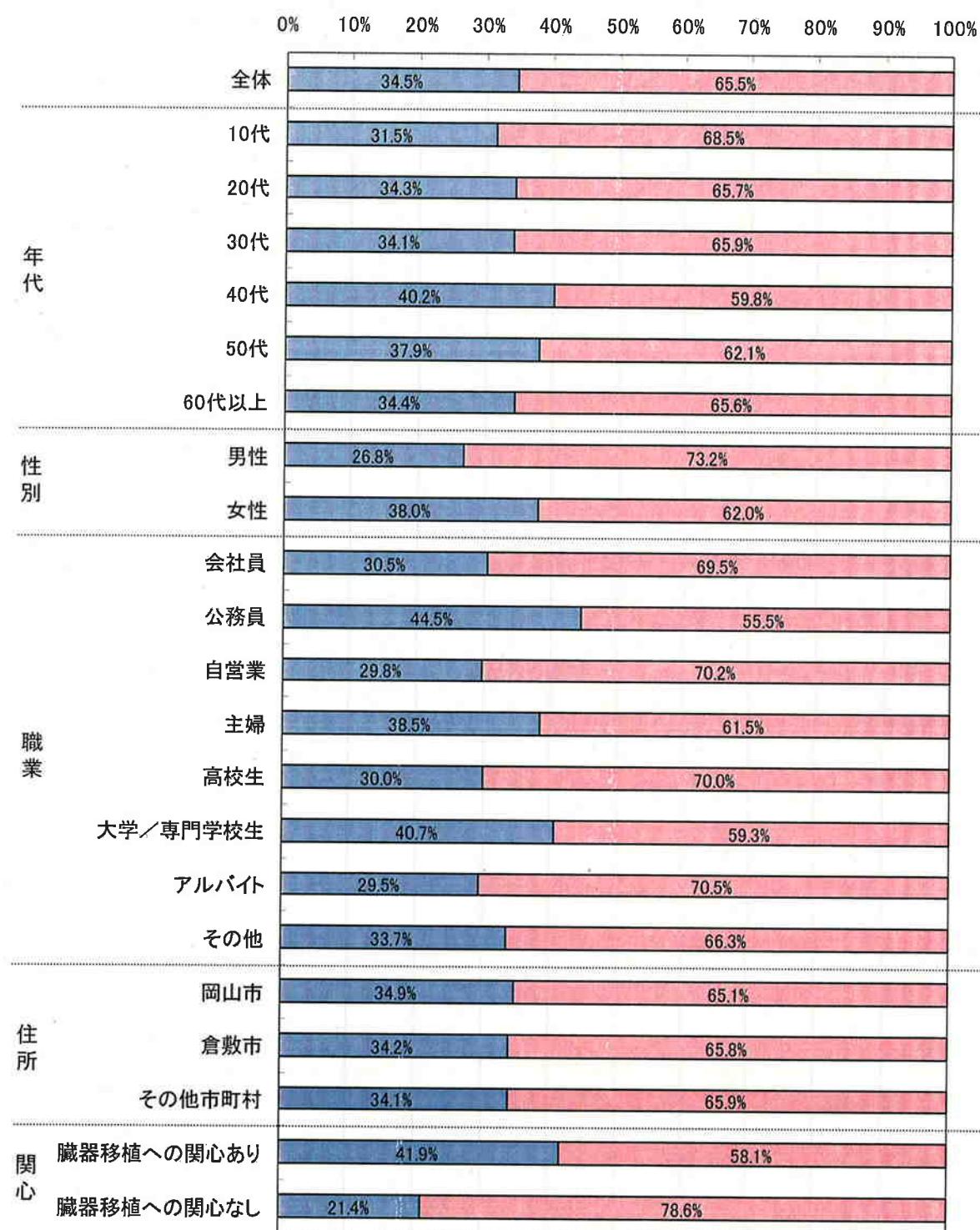
- 全体 「知っている」の34.5%に対し、「知らない」が65.5%と6割以上を占めている。
- 年代 年代により傾向に大きな違いはないが、40代、50代は他の年代に比べ「知っている」の割合が若干高い。
- 性別 「知っている」と答えた割合は、男性の26.8%に比べ、女性は38.0%と上回っており、女性の認知度の高さがうかがえる。
- 職業 「知っている」と答えた割合は、公務員が44.5%と最も高く、次いで、大学／専門学校生の40.7%、主婦の38.5%と続いている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「知っている」と答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が41.9%と、「関心がない」人の21.4%を大きく上回っており、関心の有無によって大きな差が出ている。

【人数】

		1. 知っている	2. 知らない	計
	全体	3,504	6,644	10,148
年 代	10代	708	1,538	2,246
	20代	1,386	2,651	4,037
	30代	671	1,299	1,970
	40代	505	752	1,257
	50代	182	298	480
	60代以上	45	86	131
性 別	男性	850	2,322	3,172
	女性	2,638	4,299	6,937
職 業	会社員	996	2,271	3,267
	公務員	179	223	402
	自営業	57	134	191
	主婦	460	736	1,196
	高校生	325	757	1,082
	大学／専門学校生	959	1,397	2,356
	アルバイト	170	407	577
	その他	326	641	967
住 所	岡山市	1,561	2,909	4,470
	倉敷市	935	1,801	2,736
	その他市町村	934	1,801	2,735
関 心	臓器移植への関心あり	2,718	3,772	6,490
	臓器移植への関心なし	764	2,814	3,578

■ 1. 知っている

□ 2. 知らない



問9．あなたは、「改正法」では、「本人が臓器提供を拒否していなければ、家族の同意で（本人の書面による意思表示なしで）臓器提供が可能になる」ことをご存知ですか。

- 全体 「知っている」の33.9%に対し、「知らない」が66.1%と6割以上を占めている。また、問8の法が改正されたことの認知度と本問の改正法の内容の認知度は、ほぼ同じ傾向となっている。
- 年代 年代により傾向に大きな違いはない。
- 性別 「知っている」と答えた割合は、男性の28.0%に比べ、女性は36.5%と上回っており、問8の法が改正されたことの認知度と同様に、女性の認知度の高さがうかがえる。
- 職業 「知っている」と答えた割合は、大学／専門学校生、公務員、主婦が高く、問8の法が改正されたことの認知度と同様の傾向となっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「知っている」と答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が40.8%と、「関心がない」人の21.4%を大きく上回っており、問8の法が改正されたことの認知度と同様に関心の有無によって大きな差が出ている。
- 法律改正の認知の有無 法が改正されたことを「知っている」人で、本問の改正内容を「知っている人」は7割以上であったが、本問の改正内容を「知らない」人も約3割となっている。

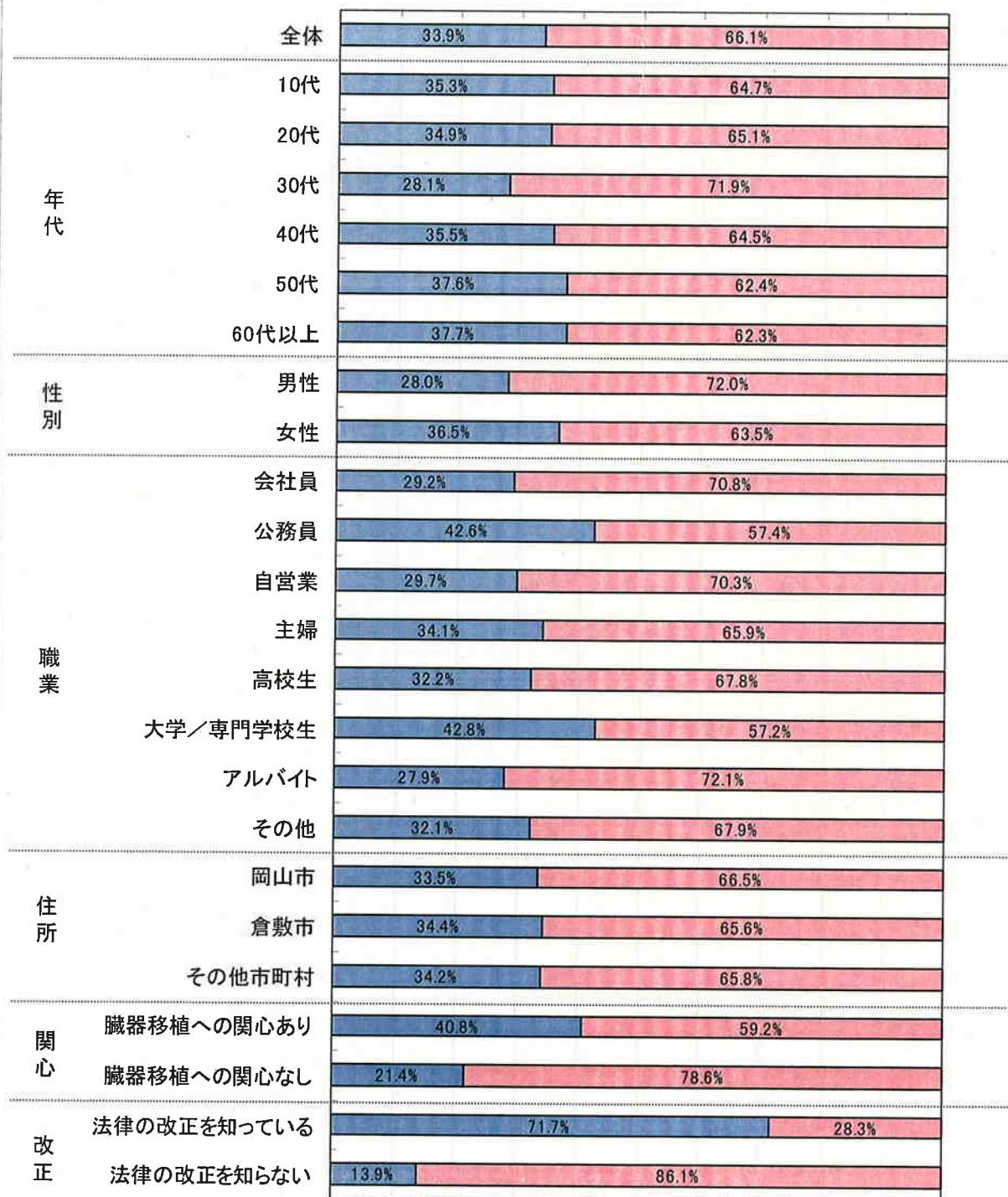
【人数】

	1.知っている	2.知らない	計
全体	3,450	6,721	10,171
年 代	10代	795	1,460
	20代	1,410	2,629
	30代	554	1,419
	40代	448	813
	50代	181	300
	60代以上	49	81
性 別	男性	892	2,294
	女性	2,536	4,404
職 業	会社員	958	2,319
	公務員	172	232
	自営業	57	135
	主婦	407	788
	高校生	349	736
	大学／専門学校生	1,009	1,350
	アルバイト	161	416
	その他	310	657
住 所	岡山市	1,501	2,974
	倉敷市	945	1,802
	その他市町村	935	1,802
関 心	臓器移植への関心あり	2,655	3,847
	臓器移植への関心なし	768	2,816
改 正	法律の改正を知っている	2,507	989
	法律の改正を知らない	922	5,702
			6,624

■ 1.知っている

■ 2.知らない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



問10. 万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」の方が表示していなかった（あなたが知ることができなかつた）場合、あなたはその方の臓器提供に関する意思を代弁できますか。

- 全体 「代弁できると思う」が16.9%、「代弁できないと思う」が42.8%、「わからない」が40.4%と、「代弁できると思う」が2割にも達していない。
- 年代 年代が上がるにつれて、「代弁できると思う」が増加傾向、「代弁できないと思う」が減少傾向となっている。
- 性別 「代弁できると思う」と答えた割合は、女性の15.2%に比べ、男性は20.5%と、また、「わからない」と答えた割合は、男性の37.5%に比べ、女性は41.7%とそれぞれ回っている。「代弁できないと思う」と答えた割合はほぼ同数となっている。
- 職業 「代弁できると思う」と答えた割合は、自営業、公務員が「代弁できないと思う」と答えた割合は、公務員、大学／専門学校生でそれぞれ高くなっている。また、「わからない」と答えた割合は、高校生が50.0%と最も高く、次いでアルバイトが44.4%と続いている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「代弁できると思う」と答えた割合は、臓器移植に「関心がない」人の10.8%に比べ、「関心がある」人は20.5%と、また、「わからない」と答えた割合は、「関心がある」人の36.7%に比べ、「関心がない」人の46.9%とそれぞれ上回っている。「代弁できないと思う」と答えた人の割合は、ほぼ同数となっている。
- 法律改正の認知の有無 「代弁できると思う」と答えた人の割合は、法が改正されたことを「知らない」人の14.4%に比べ、「知っている」方は21.5%と、また、「わからない」と答えた方の割合は、法が改正されたことを「知っている」人の35.5%に比べ、「知らない」人の42.9%と、それぞれ上回っている。「代弁できないと思う」と答えた人の割合は、ほぼ同数となっている。

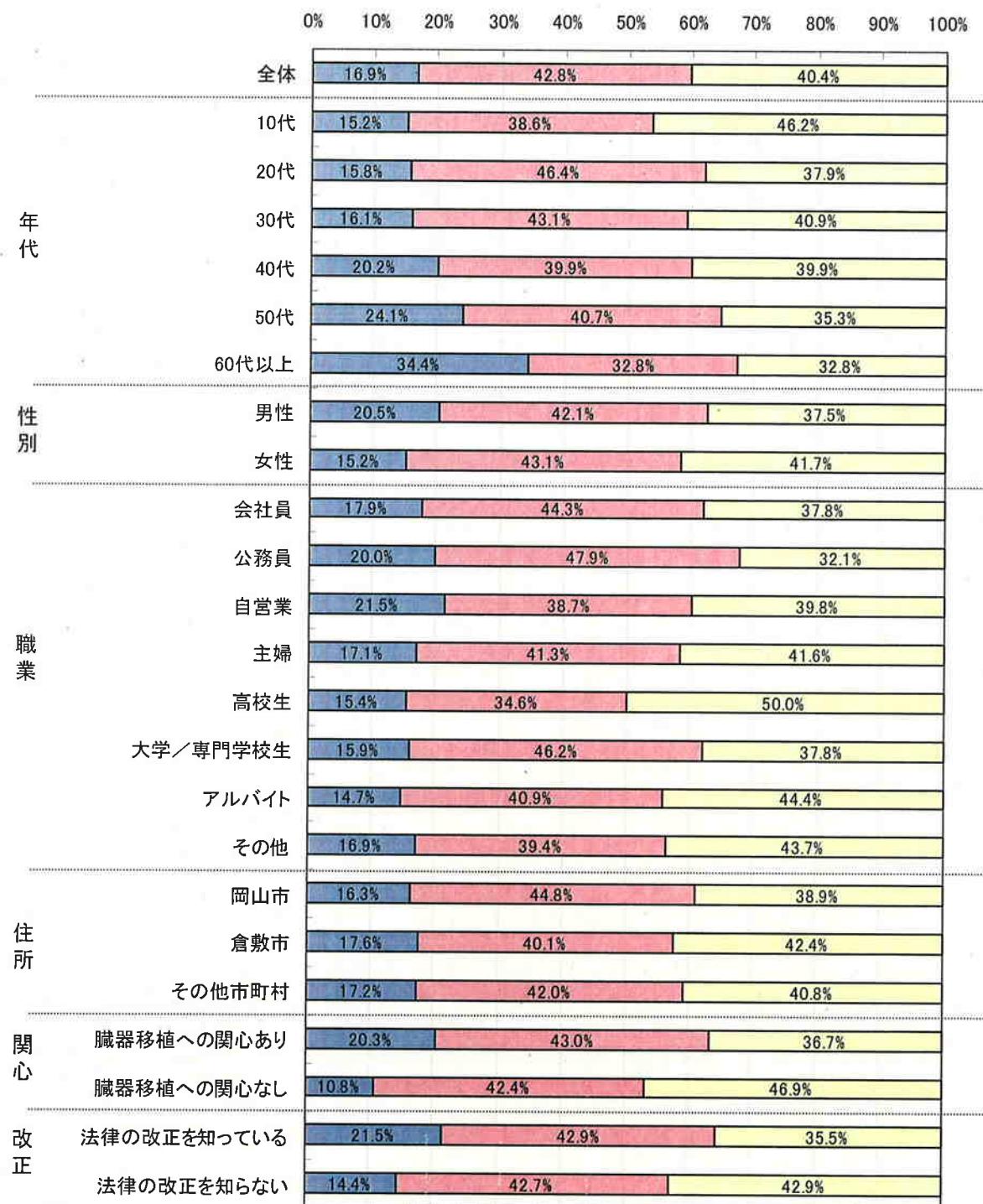
【人数】

	1. 代弁できると思う	2. 代弁できないと思う	3. わからない	計
全体	1,715	4,347	4,104	10,166
年 代	10代	341	868	1,040
	20代	638	1,874	1,530
	30代	316	848	804
	40代	255	503	504
	50代	116	196	170
	60代以上	45	43	43
性 別	男性	651	1,338	1,192
	女性	1,058	2,991	2,891
職 業	会社員	586	1,451	1,240
	公務員	81	194	130
	自営業	41	74	76
	主婦	204	494	497
	高校生	166	374	540
	大学／専門学校生	376	1,090	892
	アルバイト	85	236	256
	その他	164	381	423
				968
住 所	岡山市	730	2,003	1,741
	倉敷市	483	1,101	1,164
	その他市町村	470	1,146	1,115
関 心	臓器移植への関心あり	1,319	2,792	2,384
	臓器移植への関心なし	386	1,520	1,682
改 正	法律の改正を知っている	752	1,500	1,242
	法律の改正を知らない	953	2,825	2,841
				6,619

図1. 代弁できると思う

□2. 代弁できないと思う

□3. わからない



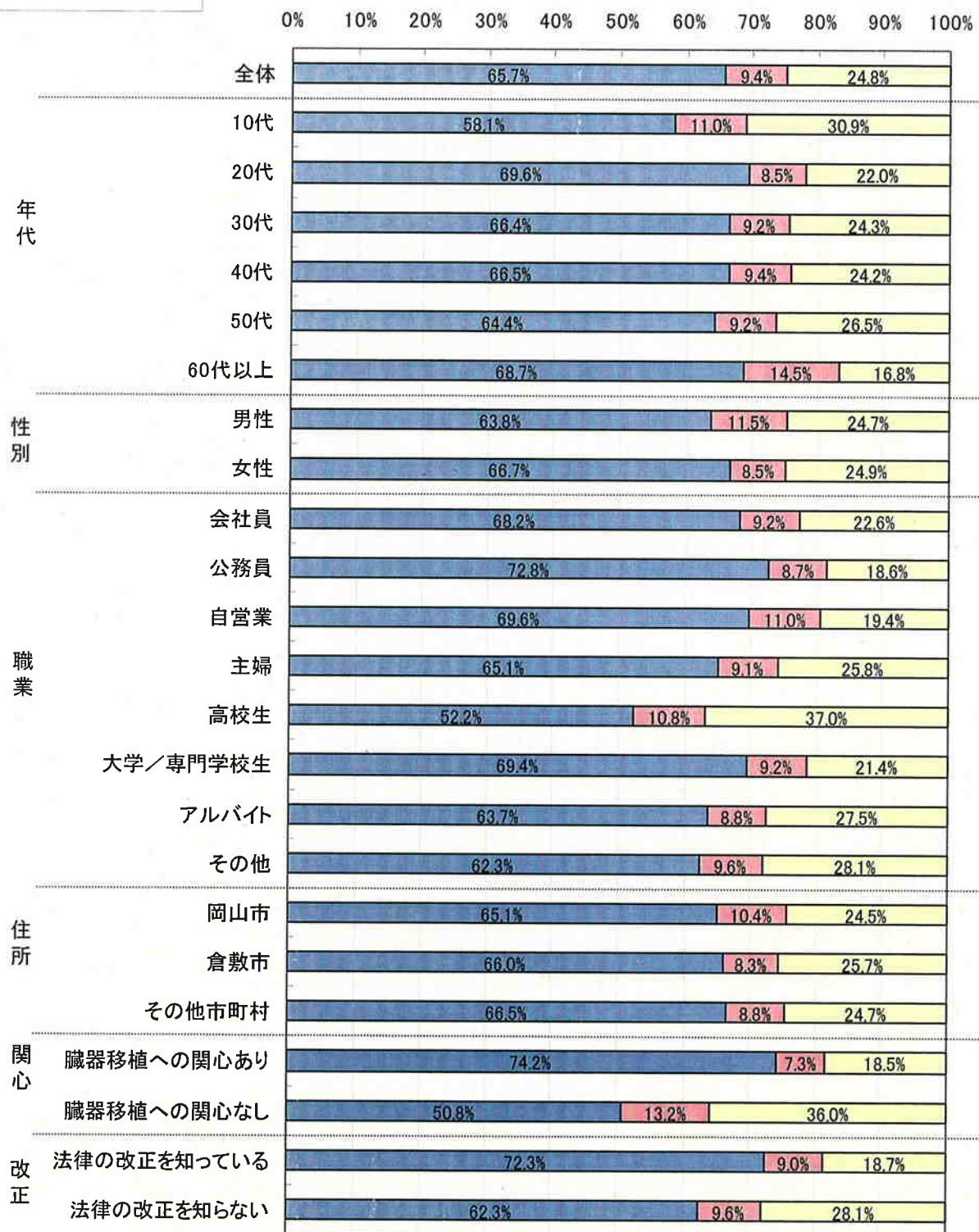
問11. 万一、あなたが脳死又は心臓停止による死亡と診断され、「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」もあなたが表示していなかった（家族が知ることができなかつた）場合、臓器提供をするか、しないかの決定を家族に委ねますか。

- 全体 「委ねる」が65.7%と約7割を占め、「委ねない」が9.4%、「わからない」が24.8%となっている。
- 年代 すべての年代で、「委ねる」と答えた人が5割を超え、10代を除き7割近くとなっている。
- 性別 性別による差異はほとんどない。
- 職業 「委ねる」と答えた割合は、公務員が7割を超え、他の職業は、高校生を除き6割を超えている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「委ねる」と答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が74.2%と7割を超え、逆に「関心がない」人は50.8%にとどまっている。また、「委ねない」と「わからない」と答えた割合は、「関心がない」人が「関心がある」人を上回っている。
- 法律改正の認知の有無 「委ねる」と答えた人の割合は、法が改正されたことを「知っている」人が7割を超え、逆に法が改正されたことを「知らない」人は62.3%にとどまっている。また、「委ねない」と「わからない」と答えた人の割合は、「知らない」人が「知っている」人を上回っている。

【人数】

	1. 委ねる	2. 委ねない	3. わからない	計
全体	6,687	958	2,526	10,171
年 代	10代	1,308	248	697
	20代	2,813	343	888
	30代	1,309	182	479
	40代	838	118	305
	50代	309	44	127
	60代以上	90	19	22
性 別	男性	2,031	365	786
	女性	4,629	587	1,729
職 業	会社員	2,234	302	741
	公務員	294	35	75
	自営業	133	21	37
	主婦	777	109	308
	高校生	567	117	402
	大学／専門学校生	1,638	218	504
	アルバイト	368	51	159
	その他	602	93	271
住 所	岡山市	2,915	466	1,095
	倉敷市	1,813	228	705
	その他市町村	1,821	241	675
関 心	臓器移植への関心あり	4,824	474	1,203
	臓器移植への関心なし	1,820	474	1,292
改 正	法律の改正を知っている	2,527	314	652
	法律の改正を知らない	4,128	637	1,860

- 1. 委ねる  
□ 2. 委ねない  
□ 3. わからない



問12. あなたは、「改正法」では、家族の同意があれば15歳未満の子供からの臓器提供が可能になることをご存知ですか。

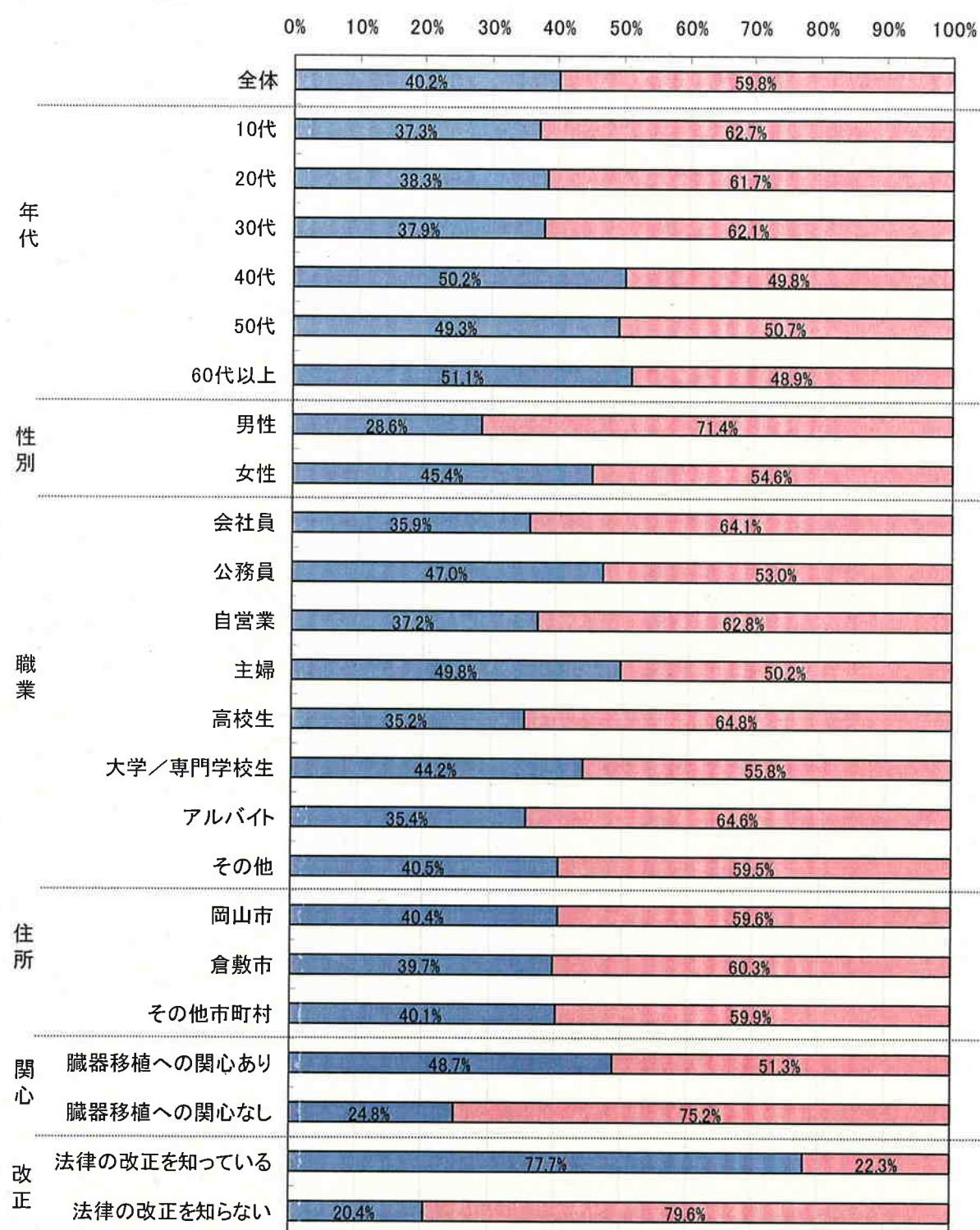
- 全体 「知っている」の40.2%に対し、「知らない」が59.8%と約6割を占めている。また、問8の法が改正されたことの認知度と本問の改正法の内容の認知度は、ほぼ同じ傾向となっている。
- 年代 40代以上は、「知っている」、「知らない」の割合が半々となっており、10代から30代は、4:6となっている。
- 性別 「知っている」と答えた割合は、男性の28.6%に比べ、女性は45.4%と上回っており、問8の法が改正されたことの認知度と同様に、女性の認知度の高さがうかがえる。
- 職業 「知っている」と答えた割合は、主婦、公務員、大学／専門学校生が高く、問8の法が改正されたことの認知度と同様の傾向となっている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 脳死による臓器移植に「関心がある」人で「知っている」と答えた割合は、約半数にとどまっている。一方「知っている」と答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が48.7%と、「関心がない」人の24.8%を大きく上回っており、問8の法が改正されたことの認知度と同様に関心の有無によって大きな差が出ている。
- 法律改正の認知の有無 法が改正されたことを「知っている」と答えた人で、本問の改正法の内容を「知っている」人は約8割であったが、本問の改正内容を「知らない」人も約2割となっている。

【人数】

		1. 知っている	2. 知らない	計
	全体	4,087	6,076	10,163
年 代	10代	839	1,410	2,249
	20代	1,547	2,492	4,039
	30代	748	1,226	1,974
	40代	631	627	1,258
	50代	237	244	481
	60代以上	67	64	131
性 別	男性	910	2,267	3,177
	女性	3,154	3,789	6,943
職 業	会社員	1,175	2,099	3,274
	公務員	190	214	404
	自営業	71	120	191
	主婦	596	600	1,196
	高校生	380	699	1,079
	大学／専門学校生	1,043	1,317	2,360
	アルバイト	204	373	577
	その他	392	576	968
住 所	岡山市	1,809	2,665	4,474
	倉敷市	1,089	1,657	2,746
	その他市町村	1,096	1,637	2,733
関 心	臓器移植への関心あり	3,166	3,332	6,498
	臓器移植への関心なし	889	2,691	3,580
改 正	法律の改正を知っている	2,716	779	3,495
	法律の改正を知らない	1,348	5,268	6,616

■ 1. 知っている

■ 2. 知らない



問13. 万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断された場合、臓器移植コーディネーター等から臓器提供についての話を聞いてみてもよいと思いますか

- 全体 「聞いてもよいと思う」が56.1%と約6割を占め、「聞きたくない」が11.2%、「わからない」が32.8%となっている。
- 年代 年代により傾向に大きな違いはない。
- 性別 性別による差異はほとんどない。
- 職業 「聞いてもよいと思う」と答えた割合は、自営業、公務員、大学／専門学校生が6割を超え、他の職業は、高校生を除き5割を超えていている。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「聞いてもよいと思う」と答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が65.6%と約7割を占め、逆に「聞きたくない」人は7.5%にとどまっている。また、「聞きたくない」と「わからない」と答えた割合は、「関心がない」人が「関心がある」人を上回っている。
- 法律改正の認知の有無 「聞いてもよいと思う」と答えた方の割合は、法が改正されたことを「知っている」と答えた人が約6割を占め、逆に「聞きたくない」方は約1割にとどまっている。また、「わからない」と答えた人の割合は、法が改正されたことを「知らない」人が「知っている」人を上回っている。

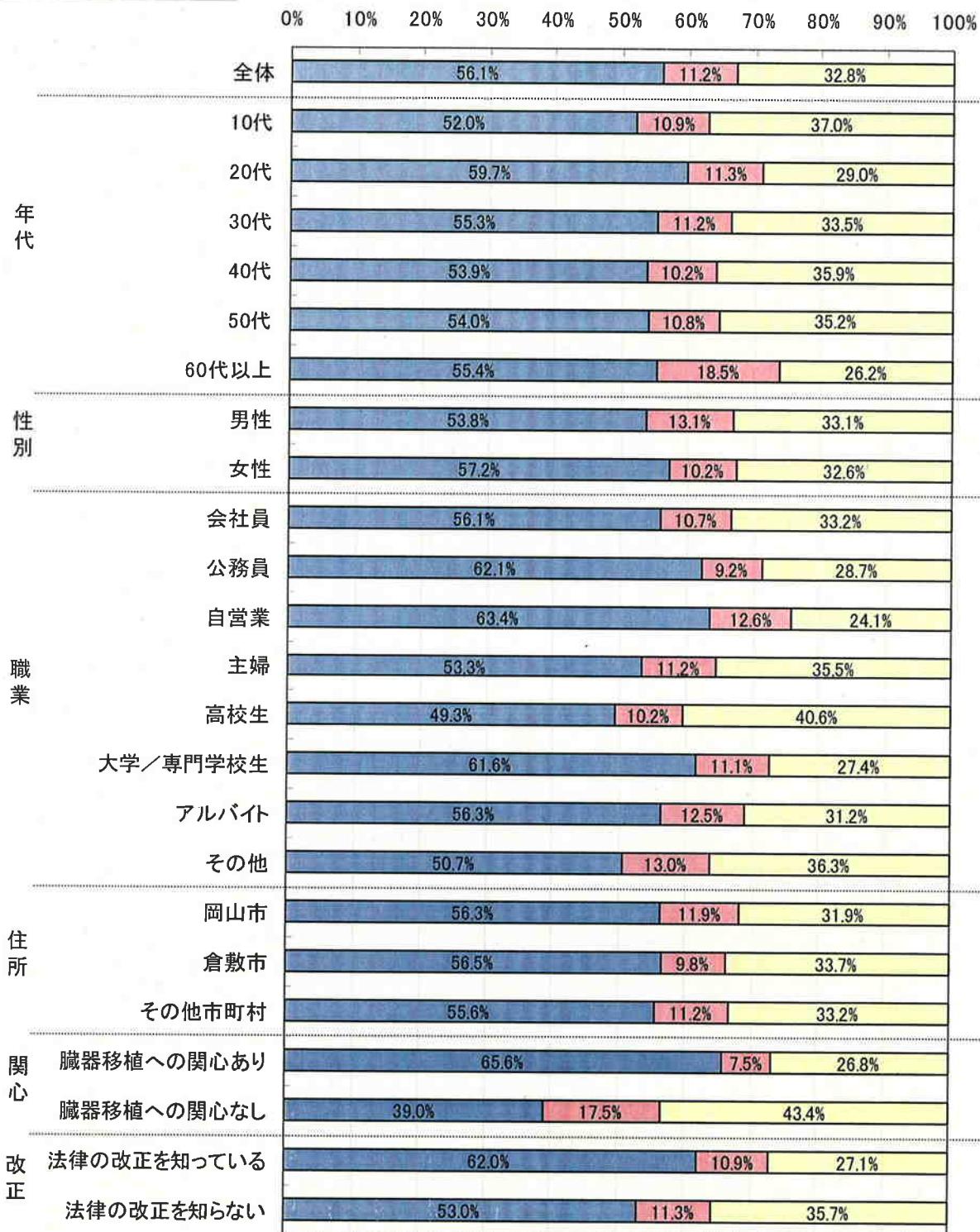
【人数】

	1. 聞いてもよいと思う	2. 聞きたくない	3. わからない	計
全体	5,708	1,135	3,334	10,177
年 代	10代	1,176	247	837
	20代	2,414	455	1,172
	30代	1,092	222	661
	40代	678	129	452
	50代	259	52	169
	60代以上	72	24	34
性 別	男性	1,713	416	1,055
	女性	3,972	711	2,265
職 業	会社員	1,839	351	1,089
	公務員	251	37	116
	自営業	121	24	46
	主婦	638	134	425
	高校生	537	111	442
	大学／専門学校生	1,452	261	646
	アルバイト	323	72	179
	その他	491	126	352
住 所	岡山市	2,520	531	1,426
	倉敷市	1,555	270	929
	その他市町村	1,521	305	909
関 心	臓器移植への関心あり	4,271	491	1,745
	臓器移植への関心なし	1,399	629	1,558
改 正	法律の改正を知っている	2,170	380	949
	法律の改正を知らない	3,510	749	2,366
				6,625

□1. 聞いてもよいと思う

□2. 聞きたくない

□3. わからない



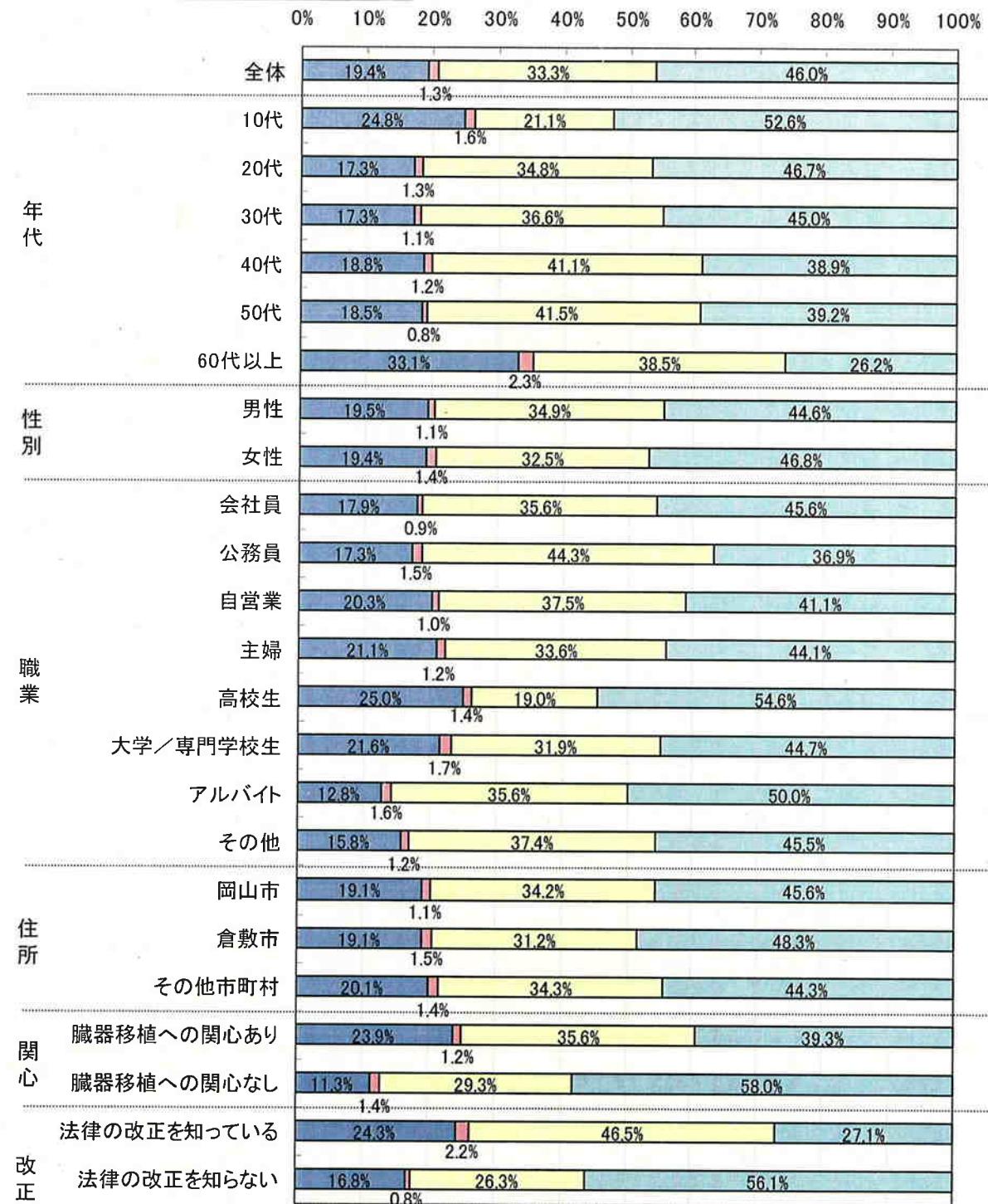
問14. 「臓器の移植に関する法律」が改正されたことによって、あなたの臓器移植に対する考え方は変わりましたか。

- 全体 「臓器移植を肯定的に思うようになった」が 19.4 %に対し「臓器移植を否定的に思うようになった」が 1.3 %と極わずかとなっている。また、「変わらない」、「わからない」がそれぞれ、33.3 %、46.0 %となっている。
- 年代 「臓器移植を肯定的に思うようになった」と答えた割合は、60代以上が 33.1 %、次いで10代の 24.8 %と高くなっている。また、「臓器移植を否定的に思うようになった」と答えた割合は各年代とも極わずかであるが、「変わらない」と答えた割合は年代が上がるにつれて、「わからない」と答えた割合は年代が下がるにつれて、それぞれ高くなっている。
- 性別 性別による差異はほとんどない。
- 職業 職業により傾向に大きな違いはない。
- 住所 居住地による差異はほとんどない。
- 臓器移植への関心の有無 「臓器移植を肯定的に思うようになった」及び「変わらない」と答えた割合は、臓器移植に「関心がある」人が「関心がない」人を上回っており、また、「わからない」と答えた割合は、「関心がない」人が「関心がある」人を上回っている。
- 法律改正の認知の有無 「臓器移植を肯定的に思うようになった」及び「変わらない」と答えた方の割合は、法が改正されたことを「知っている」人が「知らない」人を上回っており、また、「わからない」と答えた方の割合は、法が改正されたことを「知らない」人が「知っている」人を上回っている。

【人数】

	1. 臓器移植を肯定的に思うようになった	2. 臓器移植を否定的に思うようになった	3. 変わらない	4. わからない	総回答者数
全体	1,974	130	3,388	4,683	10,175
年 代	10代	559	35	476	1,188
	20代	698	52	1,405	1,888
	30代	342	21	723	888
	40代	237	15	517	490
	50代	89	4	199	188
	60代以上	43	3	50	34
性 別	男性	620	35	1,112	1,420
	女性	1,345	95	2,255	3,249
職 業	会社員	588	30	1,166	1,495
	公務員	70	6	179	149
	自営業	39	2	72	79
	主婦	253	14	402	528
	高校生	272	15	206	594
	大学／専門学校生	510	40	754	1,056
	アルバイト	74	9	205	288
	その他	153	12	362	440
住 所	岡山市	854	50	1,528	2,042
	倉敷市	526	41	858	1,329
	その他市町村	549	39	938	1,212
関 心	臓器移植への関心あり	1,555	79	2,316	2,556
	臓器移植への関心なし	405	49	1,050	2,081
改 正	法律の改正を知っている	848	76	1,626	946
	法律の改正を知らない	1,113	53	1,746	3,715
					6,627

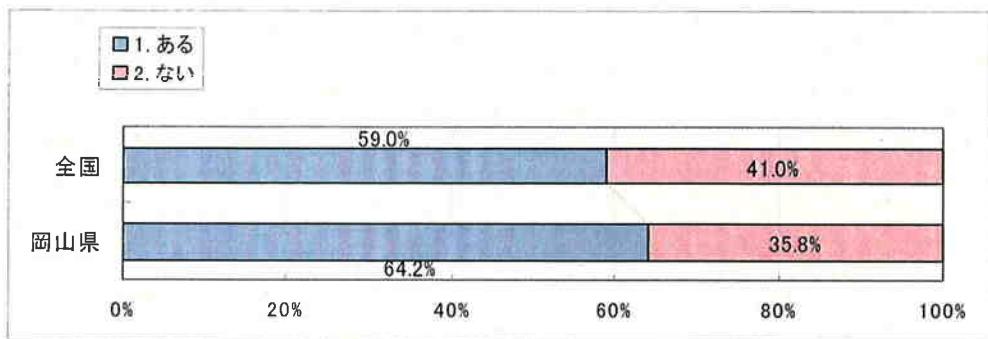
- 図1. 臨器移植を肯定的に思うようになった  
 □2. 臨器移植を否定的に思うようになった  
 □3. 変わらない  
 □4. わからない



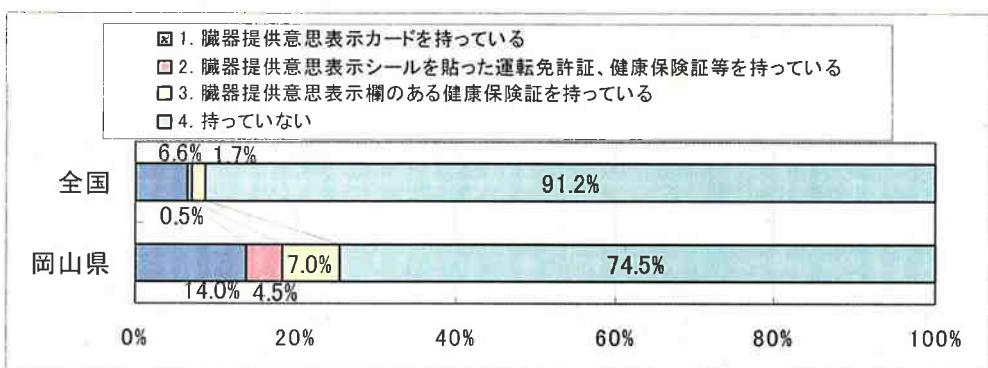
## 全国調査との比較グラフ

全国調査（出典：平成20年 内閣府「臓器移植に関する世論調査」）と比較して、以下のような違いが見られた。

問1－1．あなたは、臓器移植に关心がありますか。

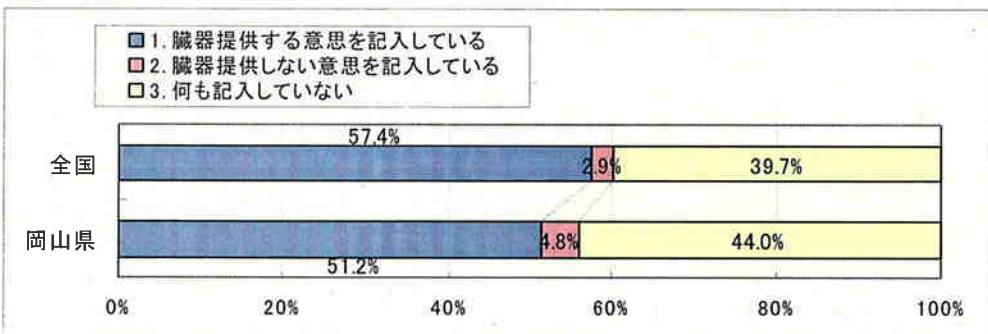


問2．あなたは臓器提供意思表示カード（意思表示シール）などを持っていますか。

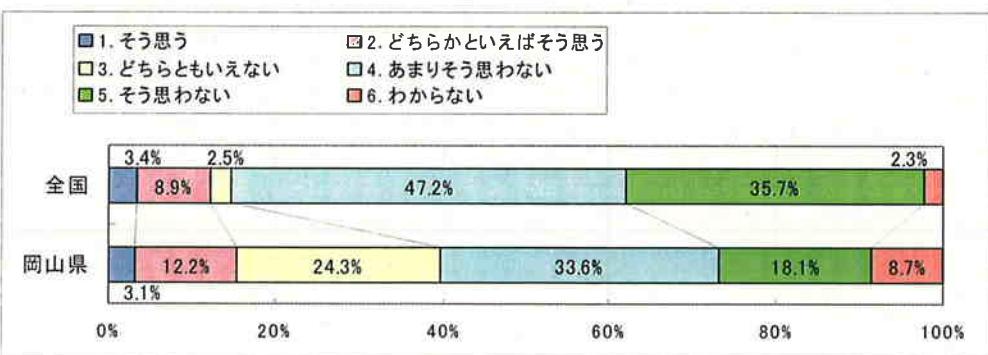


問3．（問2で「臓器提供意思表示カード（意思表示シール）などを「持っている」と答えた方に  
お聞きします。）

あなたは、ご自分の臓器提供意思表示カードなどに「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を記入していますか。



問6．あなたは、臓器移植について、十分に情報が得られていると思いますか。  
この中から1つお答えください。



## <臓器移植（臓器提供）に関する意識調査>

調査委託機関：岡山県保健福祉部医薬安全課

調査実施機関：株式会社キャリアプランニング

このアンケート調査は、今後の臓器移植（臓器提供）推進等の指標作成を目的として実施しております。  
次の設問に、ご回答下さいようご協力を宜しくお願ひ致します。

記入日：                  

年代：	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上
性別：	男性	・	女性			
職業：	会社員	公務員	自営業	主婦		
	高校生	大学／専門学校生	アルバイト	その他（      ）		
住所：	岡山市	・	倉敷市	・	岡山県その他市町村（      ）	
	県外（      ）					

岡山県医薬安全課からお聞きします。

問1：あなたは、臓器移植に関心がありますか。

1. ある                  2. ない

（「1. ある」と答えた方に）

問1-2：あなたが臓器移植に関心を持った理由は何ですか。この中からいくつでもあげてください。

- |                                 |                            |
|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 身近に臓器移植者・臓器移植<br>希望者がいるから    | 5. 家庭で話題になったから             |
| 2. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ<br>で話題になっているから | 6. 街頭での呼びかけや講演会に参加した<br>から |
| 3. インターネットで話題になって<br>いるから       | 7. ポスターやチラシを見たから           |
| 4. 職場や学校で話題になったから               | 8. 本を読んだから                 |
|                                 | 9. その他                     |
|                                 | 10. わからない                  |

問2：あなたは臓器提供意思表示カード（意思表示シール）などを持っていますか。

1. 臓器提供意思表示カードを持っている  
2. 臓器提供意思表示シールを貼った運転免許証、健康保険証等を持っている  
3. 臓器提供意思表示欄のある健康保険証を持っている  
4. 持っていない

（問2で「1～3 持っている」と答えた方に）

問3：あなたは、ご自分の臓器提供意思表示カードなどに、「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を記入していますか。

1. 臓器提供する意思を記入している  
2. 臓器提供しない意思を記入している  
3. 何も記入していない

問4：万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、その方が「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」を表示していた場合、その方の意思を尊重しますか。

1. 尊重する  
2. たぶん尊重する  
3. たぶん尊重しない  
4. 尊重しない  
5. わからない

問5：あなたは臓器提供について、「臓器提供する意思」・「臓器提供しない意思」をご家族に話していますか。

1. 話している                  2. 話していない

問6：あなたは、臓器移植について、十分に情報が得られていると思いますか。この中から1つお答えください。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. そう思わない
6. わからない

問7：あなたは、臓器移植に関してどのような情報が欲しいですか。この中からいくつでもあげてください。

- |                                      |                        |
|--------------------------------------|------------------------|
| 1. 臓器移植の実施状況                         | 6. 臓器移植の体験についての情報      |
| 2. 臓器移植の安全性など移植医療の情報                 | 7. 臓器移植に要する費用などの情報     |
| 3. 臓器を提供する意思・提供しない意思の表示方法            | 8. 臓器の提供、移植ができる施設の情報   |
| 4. 臓器移植についての相談窓口の情報                  | 9. 移植患者の選ばれ方などの臓器移植の流れ |
| 5. 臓器移植のあっせん機関、学会やボランティア団体などの関係団体の情報 | 10. その他                |
|                                      | 11. 特ない                |
|                                      | 12. わからない              |

問8：あなたは、平成21年7月に「臓器の移植に関する法律」が改正された(以下「改正法」という)ことをご存知ですか。(※改正法の施行は、公布から1年後の予定。)

1. 知っている
2. 知らない

問9：あなたは、「改正法」では、「本人が臓器提供を拒否していなければ、家族の同意で(本人の書面による意思表示なしで)臓器提供が可能になる」ことをご存知ですか。

1. 知っている
2. 知らない

問10：万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」もその方が表示していなかった(あなたが知ることができなかつた)場合、あなたはその方の臓器提供に関する意思を代弁できますか。

1. 代弁できると思う
2. 代弁できないと思う
3. わからない

問11：万一、あなたが脳死又は心臓停止による死亡と判断され、「臓器提供する意思」も「臓器提供しない意思」もあなたが表示していなかった(家族が知ことができなかつた)場合、臓器提供をするか、しないかの決定を家族に委ねますか。

1. 委ねる
2. 委ねない
3. わからない

問12：あなたは、「改正法」では、家族の同意があれば15歳未満の子供からの臓器提供が可能になることをご存知ですか。

1. 知っている
2. 知らない

問13：万一、あなたのご家族の誰かが脳死又は心臓停止による死亡と判断された場合、臓器移植コーディネーター等から臓器提供についての話を聞いてみてもよいと思いますか。

1. 聞いてもよいと思う
2. 聞きたくない
3. わからない

問14：「臓器の移植に関する法律」が改正されたことによって、あなたの臓器移植に対する考え方は変わりましたか。

1. 臓器移植を肯定的に思うようになった
2. 臓器移植を否定的に思うようになった
3. 変わらない
4. わからない